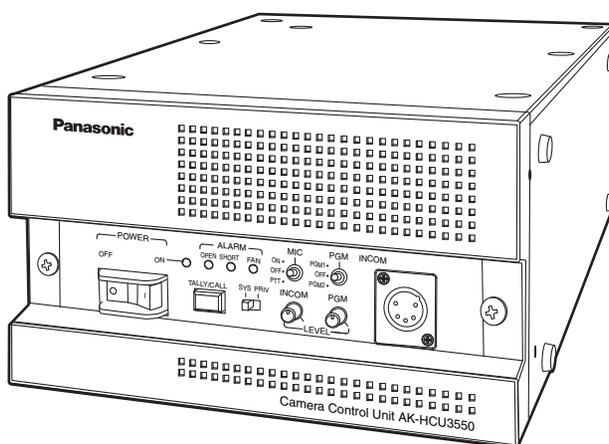


Panasonic®

取扱説明書

カメラコントロールユニット

品番 **AK-HCU3550**



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(3～5ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書別添付

もくじ

概要	2	5. Web 設定	22
付属品	2	6. 本機からの設定	47
安全上のご注意	3	7. メニュー操作	48
特長	6	8. メニュー項目の設定	51
使用上のお願い	6	9. 調整範囲一覧	66
個人情報の保護について	6	10. コネクターピンアサイン表	71
1. 各部の名前とはたらき	7	11. 外形寸法図	74
2. システム構成	11	12. 定格	75
3. 機器の接続	13	保証とアフターサービス	76
4. ピクチャーモニター (PM) の表示	14		

概要

本機は、マルチフォーマットカメラ (AK-HC3500 : 別売品) 専用のカメラコントロールユニット (CCU) です。マルチフォーマットカメラ (AK-HC3500) と光ファイバーマルチケーブルで接続して使用します。

本機の電源を入れると、カメラに電源を供給します。(設定の変更が可能)

本機を使って各種フォーマットの映像信号の入出力を行うことができます。

HD/SD-SDI 出力、SD アナログコンポジット出力、HD/SD-SDI リターン入力、プロンプター入力ができます。

カメラとのインターカム通話、マイク音声出力を備えています。

また、タリーなどのシステムインターフェース入力も備えています。

リモートオペレーションパネル (ROP : AK-HRP930/ AK-HRP935、別売品) やマスターセットアップユニット (MSU : AK-MSU935、別売品) をマルチケーブルで接続し、カメラや本機の調整や設定をリモコンで制御できます。

付属品

取扱説明書 (本書)	1
電源ケーブル	1
終端抵抗 (75 Ω)	1

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

    	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

● 設置・使用方法について

警告

<p>工事は販売店に依頼する</p> <p> 工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。</p> <p>●必ず販売店に依頼してください。</p>	<p>湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所に置かない</p> <p> 火災や感電の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>不安定な場所に設置しない</p> <p> 落下や転倒によるけがや事故の原因となります。</p> <p>禁止</p>
<p>電源を入れたまま工事、配線をしない</p> <p> 火災や感電、けがの原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>高精度な制御や微弱な信号を扱う電子機器の近くでは、電源を切る</p> <p> ペースメーカーや医療機器等の医療現場で使用するときには、本機からの電波が電子機器に影響をおよぼす場合があります。誤動作による事故の原因となります。</p>	<p>落としたり、破損させたりしない</p> <p> 本機を落としたり、破損させたりしたまま使用すると、火災や感電の原因となります。</p> <p>●直ちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。</p>
<p>付属品・オプションは指定の製品を使用する</p> <p> 本体に誤って指定外の製品を使用すると、火災や事故を起こすおそれがあります。</p>	<p>指定以外の電源や電圧で使用しない</p> <p> 指定以外の電源や電圧を使用すると、火災や感電の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>ケーブルなどは引っ張らない</p> <p> 火災や感電の原因となります。</p> <p>禁止</p>

安全上のご注意

必ずお守りください

● 設置・使用方法について

警告

<p>ケーブルなどを傷つけない</p> <p> 重いものを載せたり、はさんだりすると、ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない</p> <p> 感電の原因となります。</p> <p>ぬれ手禁止</p>	<p>水場で使用しない</p> <p> 火災・感電の原因となります。</p> <p>水場使用禁止</p>
<p>電源プラグは、根元まで確実に差し込む</p> <p> 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。</p> <p>●傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。</p>	<p>電源コードは必ず本体を持って抜く</p> <p> コードが傷つき、火災や感電の原因となります。</p>	<p>機器の上や周囲に水などの入った容器を置かない</p> <p> 水などが中に入った場合、火災や感電の原因となります。</p> <p>水ぬれ禁止</p> <p>●直ちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。</p>
<p>分解しない、改造しない</p> <p> 火災や感電の原因となります。</p> <p>分解禁止</p> <p>●修理や点検は、販売店に連絡してください。</p>	<p>移動させる場合は外部の接続線を外す</p> <p> 電源コードが傷つくと、火災、感電の原因となります。</p> <p>●移動させるときは、電源スイッチを切り、外部接続ケーブルを外したことを確認してください。</p>	<p>電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど）</p> <p> 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。</p> <p>禁止</p> <p>●コードやプラグの修理は販売店に相談してください。</p>
<p>コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100 V ~ 120 V 以外での使用はしない</p> <p> たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。</p> <p>禁止</p>	<p>アースを確実に接続する</p> <p> 付属の電源コードはアース端子付き 3 芯プラグです。アースに接続された 3 極コンセントに接続してください。アースの接続がされていないと、故障や漏電による感電の原因となります。</p>	<p>異物を入れない</p> <p> 水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因となります。</p> <p>禁止</p> <p>●直ちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。</p>

安全上のご注意

必ずお守りください

● 設置・使用方法について



通風孔、冷却ファンをふさがない



内部に熱がこもり、火災の原因となります。

禁止

- 前面の吸気孔と背面の冷却ファンの周辺には、10 cm 程度のスペースを確保してください。

● 異常時の処理について



異常があるときは、すぐ使用をやめる



煙が出る、においがする、外部が劣化するなど、そのまま使用すると火災・落下によるけが、器物破壊の原因となります。

- 放置せずに、直ちに電源を切り、販売店に連絡してください。

● お手入れについて



お手入れのときは電源を切る



感電の原因となります。

電源プラグのほこり等は定期的にとる



プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因となります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

● お手入れについて



定期的に点検する



本機の内部にほこりがたまのまま、使用すると、火災や故障の原因になる恐れがあります。

- 点検は、販売店に依頼してください。

● レーザー機器について



光コネクタ、光ファイバーの先端を直視しない



禁止

内部のレーザー光源を直視すると、視力障害の原因になることがあります。

特長

- **HD/SD サイマル運用可能**
HD 映像信号出力だけではなく、SD 映像信号出力 (SDI、アナログコンポジット) も標準装備。
- **ハーフラックサイズ**
ラックに収納する場合は、別途収納棚等を取り付けると、2 台並べて 3U サイズでの設置ができ、ラックの有効活用が可能。
また、ラックから簡単に取り外して持ち出し可能。
- **BAR ID 表示**
カラーバー信号に、映像の出力元などがわかるように文字を表示させて出力することが可能。
- **プロンプター**
2 つのプロンプター入力を標準装備。
(デュアルシンク使用時は 1 つ)
- **ユーティリティー電源の供給**
光ファイバーマルチケーブルを使用して、本機から大容量の電源供給が可能。
ビルドアップユニットの AC アウトレットからは、最大で 100 VA の電力を取り出すことが可能。(接続するケーブルの長さにより供給電力が変わります。)
- **データリンク機能**
2 つの RS-422 または RS-232C 回線を標準装備。
バーチャルコントロール、回転台やレンズのコントロールなどにケーブルが不要。
- **DC 電源駆動**
DC 電源 (DC 12 V) でも本機の駆動が可能。
(カメラが DC 電源で駆動時)

使用上のお願い

- **取り扱いには注意に**
落としたり強い衝撃や振動を与えないでください。
故障の原因になります。
- **屋外での使用は避けてください。**
- **使用温度範囲は、0℃～+40℃でお使いください。**
0℃以下の寒い所や、+40℃以上の暑い所では内部の部品に悪影響を与える恐れがあります。
- **ケーブルの抜き差しは電源を切って**
ケーブルの抜き差しは、必ず機器の電源を切ってから行ってください。
- **湿気、ホコリの少ないところで**
湿気、ホコリの多いところは、内部の部品がいたみやすくなりますのでさけてください。
- **お手入れは**
電源を切って乾いた布で拭いてください。
汚れが取れにくいときは、薄めた台所用洗剤 (中性洗剤) を布にしみ込ませ、よく絞り、軽く拭いてください。
- **光ケーブルコネクターについて**
光ファイバーコネクターが汚れている場合は、光信号の送受信状態が低下しますので、清掃を行ってください。
- **消耗品について**
冷却ファン：冷却ファンは消耗品です。
約 5 年 (1 日に 15 時間使用時) を目安に交換してください。
電源ユニット：電源ユニットは消耗品です。
約 5 年 (1 日に 15 時間使用時) を目安に交換してください。
消耗品の交換時期は、使用条件により異なります。
消耗品を交換する場合は、必ず、販売店に依頼してください。
- **廃棄のときは**
本機のご使用を終え、廃棄されるときは環境保全のため、専門の業者に廃棄を依頼してください。

お願い

ベンジンやシンナーなど揮発性のものは使用しないでください。

個人情報の保護について

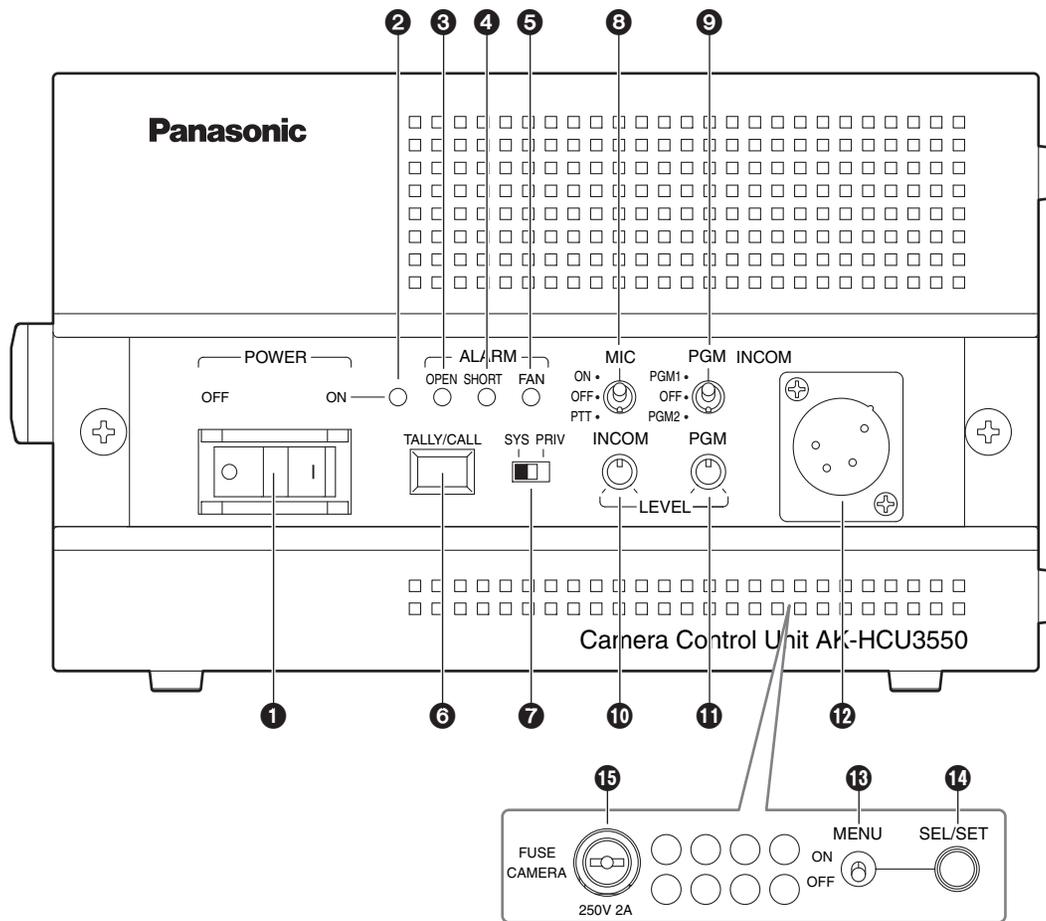
本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた個人情報に該当します。*

法律にしたがって、映像情報を適正にお取り扱いください。

*経済産業省「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。

1. 各部の名前とはたらき

■ 前面パネル



前面パネルの内部

① 電源スイッチ [POWER]

本機の電源スイッチです。

電源を入れるときは、ON のポジションにしてください。

過電流保護のブレーカー機能があります。

ブレーカー機能が働くと、OFF のポジションになります。

② 電源表示灯 [POWER ON]

電源スイッチ ① を ON にして、本機に電源が供給されると点灯します。

③ カメラケーブルオープンアラーム表示灯 [ALARM OPEN]

本機とカメラが光ファイバマルチケーブルで接続されていないときに点灯します。

④ カメラケーブルショートアラーム表示灯 [ALARM SHORT]

本機とカメラを接続しているケーブルが短絡しているときに点灯します。

⑤ ファンアラーム表示灯 [ALARM FAN]

本機の冷却ファンが停止しているときに点灯します。

⑥ タリー表示灯／コールスイッチ [TALLY/CALL]

カメラ側を呼び出す場合に押すコールスイッチとタリー表示灯との兼用ボタンです。

タリー信号 (R) が入力されているときは、常時点灯します。

カメラ、ROP、MSU、CCU でコールスイッチが押されている間、タリー信号の入力が無いときは点灯し、タリー信号が入力されているときは消灯します。

1. 各部の名前とはたらき

⑦ インターカム接続切替スイッチ [SYS、PRIV]

インターカムで通話する相手を切り替えるスイッチです。

SYS : システム側、およびカメラ側のインターカムと通話します。

PRIV : 本機とカメラ側とのプライベート通話をします。

⑧ インターカムマイク切替スイッチ

[MIC ON、OFF、PTT]

ON : インターカムマイクが ON になります。

OFF : インターカムマイクが OFF になります。

PTT : スイッチを押している間のみ、インターカムマイクが ON になります。

⑨ PGM ミックス選択スイッチ

[PGM PGM1、OFF、PGM2]

インターカムにミックスする PGM 音声を選択します。

PGM1 : インターカムに PGM1 の音声をミックスします。

OFF : インターカムにミックスする PGM の音量を OFF にします。

PGM2 : インターカムに PGM2 の音声をミックスします。

⑩ インターカム音量調整つまみ [LEVEL INCOM]

インターカムの受話音量を調節するつまみです。

⑪ PGM 音量調整つまみ [LEVEL PGM]

インターカムにミックスする PGM 音声の音量を調整するつまみです。

⑫ インターカムジャック [INCOM]

インターカムライン 1 に接続され、カメラのインターカム 1 ラインと通話できます。

カメラの電源が OFF のときにも通話が可能です。

⑬ メニュースイッチ [MENU ON、OFF]

ON : メニュー画面を表示します。

OFF : メニュー画面の表示を消します。

⑭ ジョグダイヤル [SEL/SET]

メニュー画面操作のジョグダイヤルです。

ジョグダイヤルを右に回すとカーソルが下に移動し、左に回すとカーソルが上に移動します。

メニュー項目を選択するときは、ジョグダイヤルを押します。

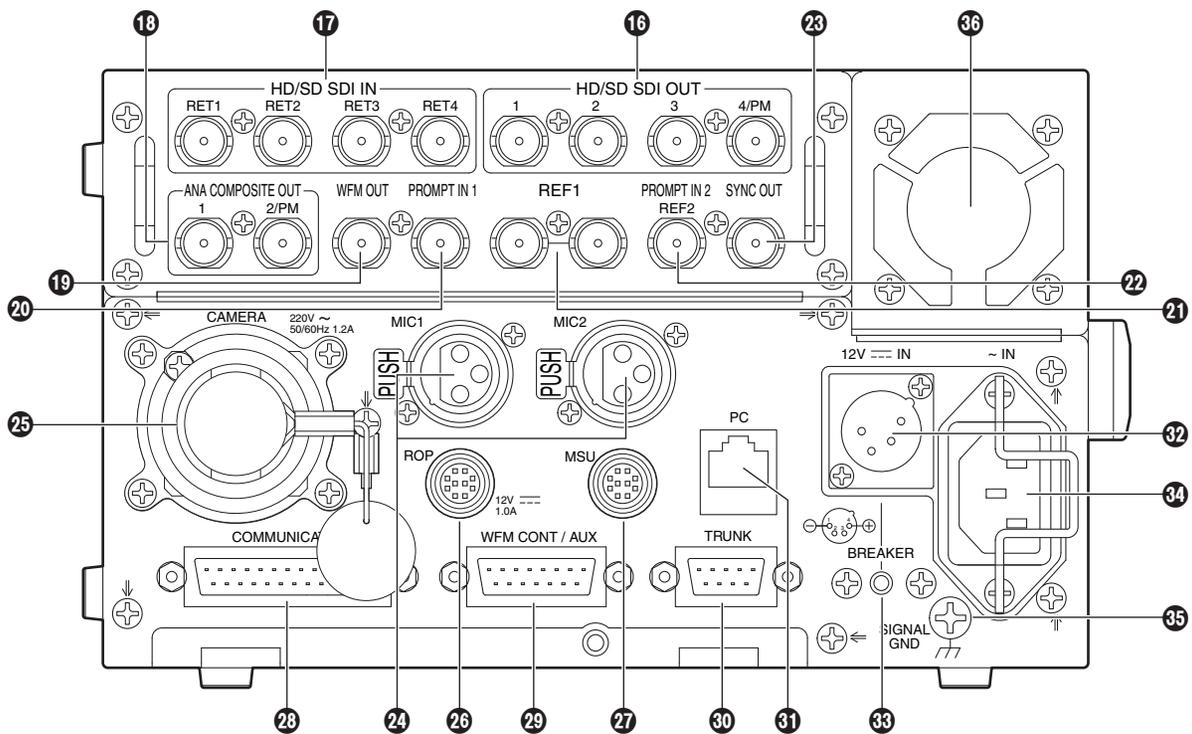
⑮ ヒューズホルダー [FUSE CAMERA]

カメラに供給する電源用のヒューズホルダーです。

ヒューズの交換は、販売店にお問い合わせください。

1. 各部の名前とはたらき

■ 後面パネル



⑩ HD/SD デジタル映像出力コネクタ

[HD/SD SDI OUT 1、2、3、4/PM]

HDTV、SDTV の SDI 信号出力コネクタ (BNC) です。メニューの設定で、HD/SD の出力モードを選択できます。

[4/PM] からの HD SDI 出力は、メニューの設定、またはリモコンの制御で、本線用とピクチャーモニター用の切り替えが可能です。

(詳細は、P. 28「Setting 1」を参照してください。)

⑪ HD/SD デジタルリターン映像入力コネクタ

[HD/SD SDI IN RET1、RET2、RET3、RET4]

HDTV、SDTV のリターン映像用 SDI 信号入力コネクタ (BNC) です。

メニューの設定で、HD/SD の入力モードを選択できます。

(詳細は、P. 27「Setting 1」を参照してください。)

⑫ SD アナログコンポジット映像出力コネクタ

[ANA COMPOSITE OUT 1、2/PM]

SDTV のアナログコンポジット信号出力コネクタ (BNC) です。

[2/PM] からの出力は、メニューの設定で、本線用とピクチャーモニター用の切り替えが可能です。

(詳細は、P. 28「Setting 1」を参照してください。)

⑬ SD アナログ波形モニター用映像出力コネクタ

[WFM OUT]

SDTV の波形モニター用アナログコンポジット信号出力コネクタ (BNC) です。

⑭ プロンプター入力 1 コネクタ [PROMPT IN1]

SDTV のプロンプター用アナログコンポジット信号入力コネクタ (BNC) です。

1. 各部の名前とはたらき

㉑ リファレンス入力 1 / ループスルー出力コネクタ [REF1]

基準信号入力コネクタ (BNC) です。
BB (ブラックバースト) 信号と 3 値同期信号が入力可能で、自動認識します。
デュアルシンクモード時は、BB 信号を入力してください。
ループスルー出力を使用しない場合は、付属の終端抵抗 (75 Ω) を使ってコネクタを終端してください。

㉒ プロンプター入力 2 / リファレンス入力 2 コネク ター [PROMPT IN2、REF2]

SDTV のプロンプター用アナログコンポジット信号入力コネクタ (BNC) です。
リファレンス信号の入力には、現在対応しておりません。

㉓ アナログ SYNC 出力コネクタ [SYNC OUT]

カメラの HDTV/SDTV アナログ同期信号出力コネクタ (BNC) です。

メニューの設定で、HD と SD の切り替えが可能です。
(詳細は、P. 28「Setting 1」を参照してください。)
HD のときは ± 0.3 V [p-p] (75 Ω 終端) で出力し、
SD のときは 1 V [p-p] (75 Ω 終端) 出力します。

㉔ マイク 1、2 出力コネクタ [MIC1、2]

カメラのマイク 1、2 のアナログ信号出力コネクタです。

マイクレベルは、0 dBm/600 Ω です。

㉕ 光ファイバーコネクタ [CAMERA]

光ファイバーのカメラケーブルを接続するコネクタです。

㉖ ROP コネクタ [ROP]

リモートオペレーションパネル (ROP: 別売品) を接続するコネクタです。

㉗ MSU コネクタ [MSU]

マスターセットアップユニット (MSU: 別売品) を接続するコネクタです。

㉘ インターカム / タリーコネクタ [COMMUNICATION]

インターカム信号とタリー信号を外部システムと接続するコネクタです。

㉙ 波形モニター制御 / AUX コネクタ [WFM CONT/AUX]

波形モニターと外部システム (ダウンコンバート方式、アラーム出力、タリー出力) を制御するコネクタです。

㉚ データトランクコネクタ [TRUNK]

カメラのトランクデータ (RS-422、または RS-232C) を、2 系統送受信することが可能です。

㉛ PC 接続用 LAN コネクタ [PC]

Web 設定をする際にパーソナルコンピューターを接続する LAN コネクタ (RJ45) です。
10BASE-T/100BASE-TX のクロスケーブルでパーソナルコンピューターを接続します。

㉜ DC 12 V 入力コネクタ [12V = IN]

DC 電源 (DC 12 V) 入力用のコネクタです。
使用する電源は、出力が 12 V (± 10 %)、3 A 以上のものを使用してください。

㉝ ブレーカー [BREAKER]

DC 電源の過電流保護用ブレーカーです。
ブレーカーの機能が働いてボタンが飛び出したときは、まず本機の電源スイッチを OFF にしてください。
原因を取り除いた後、このブレーカーボタンを押し込み、本機の電源スイッチを ON にしてください。

㉞ AC インレット [~ IN]

AC 電源入力用インレットです。
付属の電源コードを接続し、3 極のコンセントを使用して確実にアースを接続してください。
入力電圧: AC 100 ~ 120 V、50/60 Hz

㉟ グランド端子 [SIGNAL GND]

システムのグランドに接続してください。

㊱ 冷却ファン

本機の冷却用ファンです。

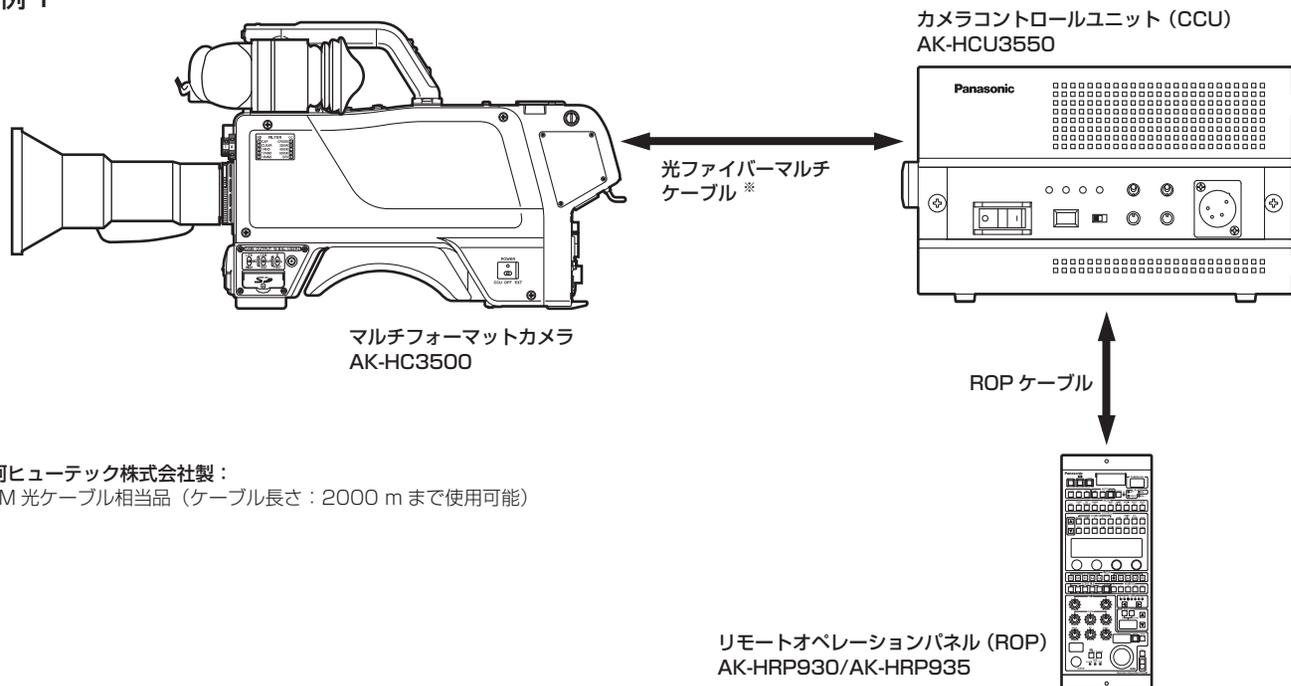
2. システム構成

本機（AK-HCU3550）とマルチフォーマットカメラ（AK-HC3500）、周辺機器から構成される標準システムの例を示します。

基本のシステム構成には、マルチフォーマットカメラやリモートオペレーションパネル（ROP）、マスターセットアップユニット（MSU）が含まれます。

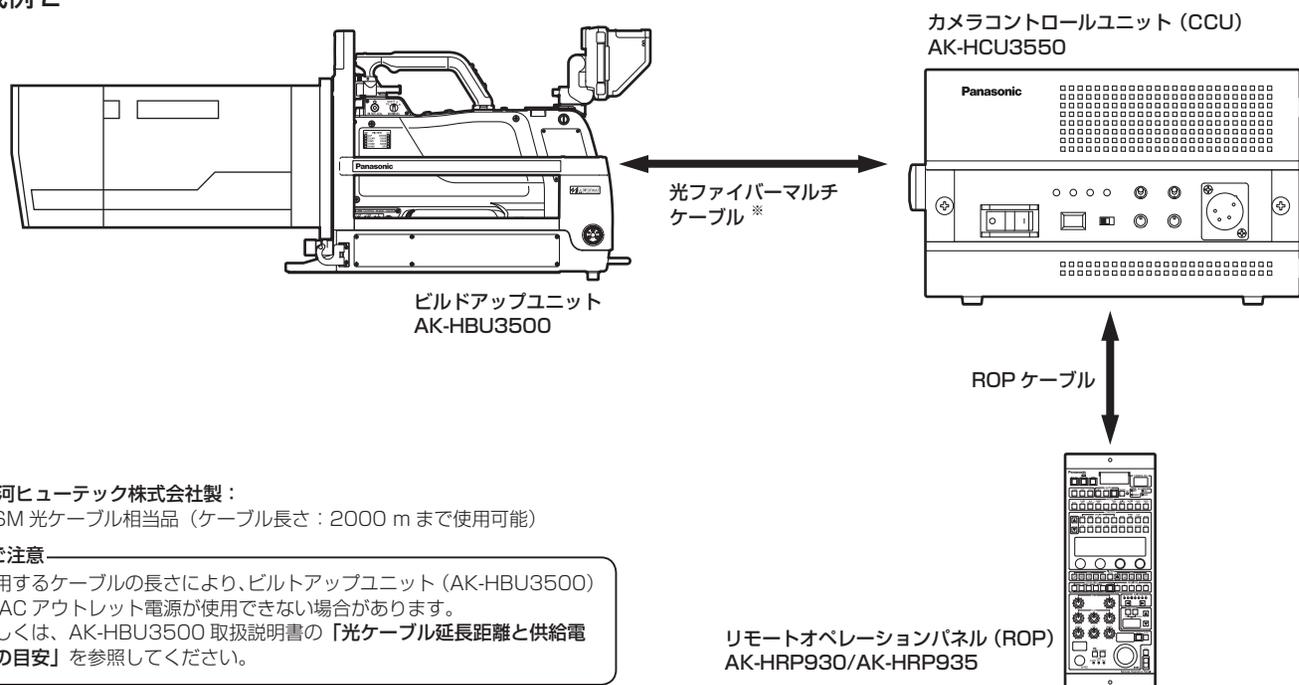
複数のカメラを制御しない場合は、MSUは不要です。

構成例 1



※ 平河ヒューテック株式会社製：
2SM 光ケーブル相当品（ケーブル長さ：2000 m まで使用可能）

構成例 2



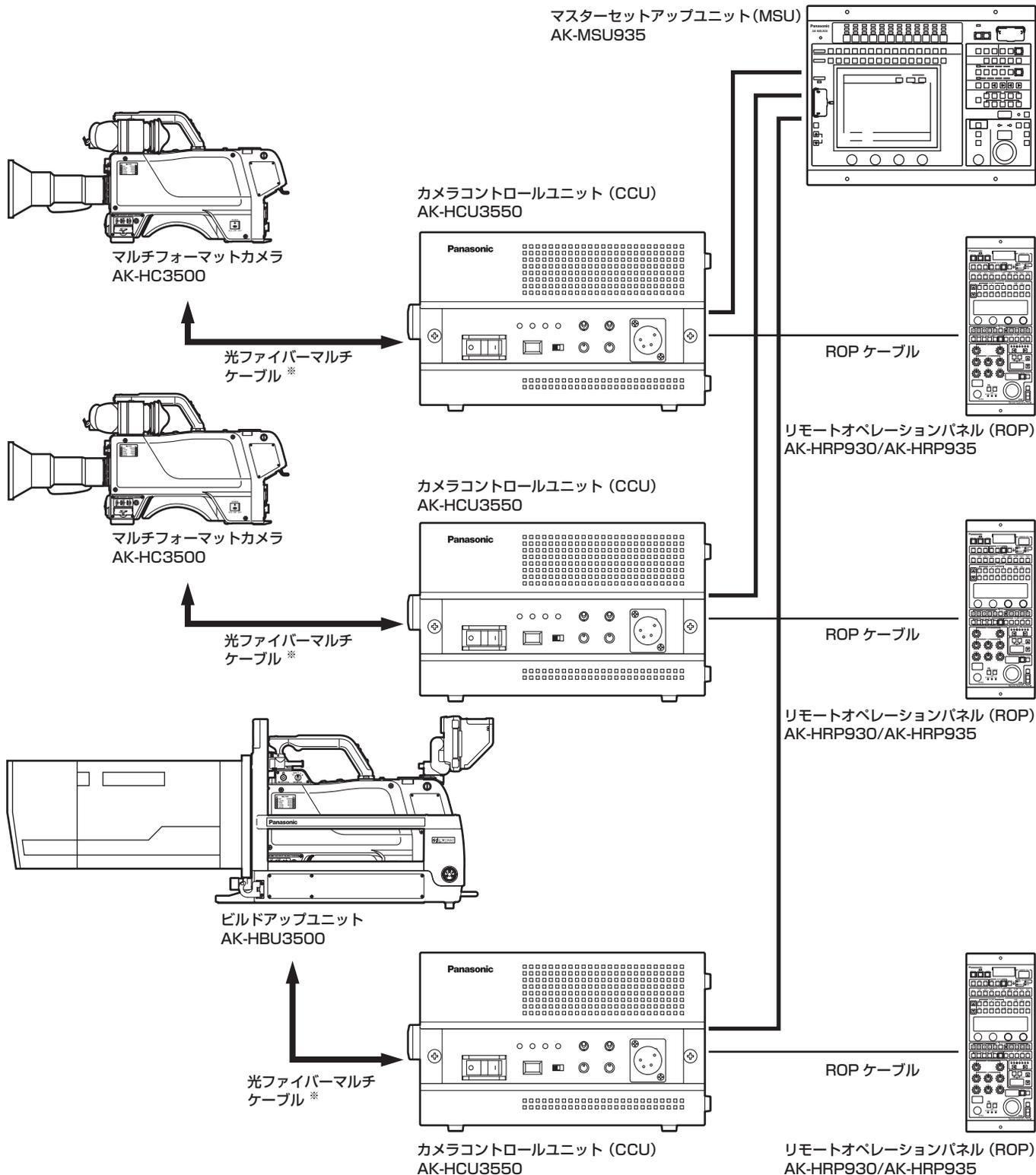
※ 平河ヒューテック株式会社製：
2SM 光ケーブル相当品（ケーブル長さ：2000 m まで使用可能）

ご注意

使用するケーブルの長さにより、ビルドアップユニット（AK-HBU3500）の AC アウトレット電源が使用できない場合があります。詳しくは、AK-HBU3500 取扱説明書の「光ケーブル延長距離と供給電力の目安」を参照してください。

2. システム構成

構成例 3



※ 平河ヒューテック株式会社製：

2SM 光ケーブル相当品（ケーブル長さ：2000 m まで使用可能）

ご注意

使用するケーブルの長さにより、ビルトアップユニット（AK-HBU3500）の AC アウトレット電源が使用できない場合があります。

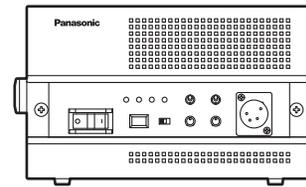
詳しくは、AK-HBU3500 取扱説明書の「光ケーブル延長距離と供給電力の目安」を参照してください。

3. 機器の接続

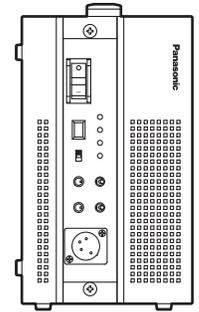
本機を使用する際は、図のような向きで平らな場所に設置してください。

- ラックに収納する際は、別途収納棚等をご用意ください。
- 側面の多目的取り付け穴（M3 ねじ対応）を使用する場合は、下記の条件をお守りください。

使用ねじ：M3、長さ 10 mm 以下
耐荷重：1 か所あたり 5 kg 以下

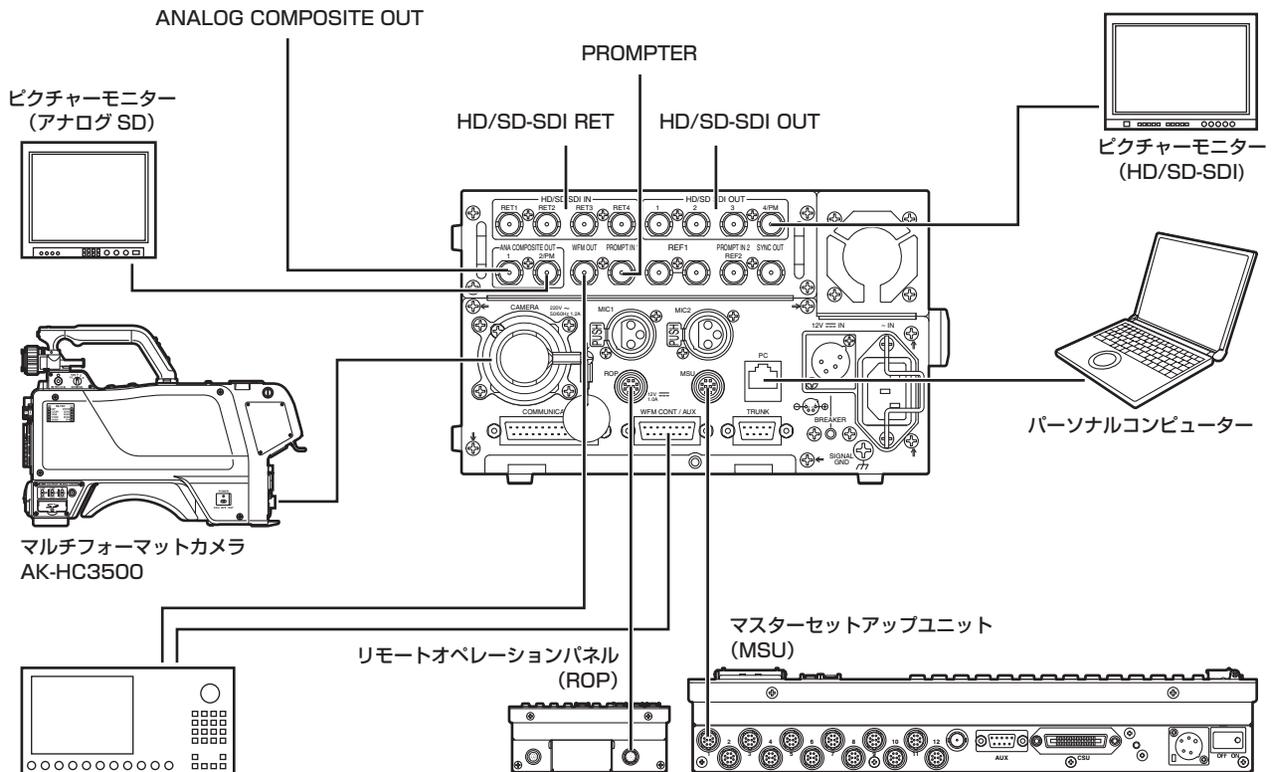


OK



NG

- 接続を行う前に、本機およびマルチフォーマットカメラ（AK-HC3500）の電源が OFF になっていることを確認してください。
- 本機とマルチフォーマットカメラ（AK-HC3500）を光ファイバermalケーブルで接続します。
AK-HC3500 以外のカメラは、接続しないでください。
- 本機とリモートオペレーションパネル（ROP）、またはマスターセットアップユニット（MSU）を専用ケーブルで接続します。
- 本機の電源スイッチを ON にしてからカメラの電源を ON にすると、ROP または MSU を使ってカメラを制御することができます。
- カメラの状態は、ピクチャーモニターに表示されます。⇒ P. 14 「4. ピクチャーモニター（PM）の表示」参照
また、本機の設定をメニュー操作で行う場合は、ピクチャーモニターにメニュー画面を表示します。
⇒ P. 48 「7. メニュー操作」参照
- 本機の設定をパーソナルコンピューターから Web 設定で行う場合は、本機とパーソナルコンピューターをクロスケーブル（10BASE-T、100BASE-TX）で直接接続してください。⇒ P. 22 「5. Web 設定」参照
- 波形モニター（WFM）の制御については、販売会社にお問い合わせください。
- カメラや ROP からケーブルを外すときは、カメラの電源を OFF にしてから本機の電源を OFF にしてください。



波形モニター (WFM)

- アナログ SD 信号用の波形モニターを接続するときの例

4. ピクチャーモニター（PM）の表示

■ ピクチャーモニター（PM）の表示

表示の切り替え

ROP、または MSU の操作パネルで、カメラ状態・WARNING などをピクチャーモニターに表示します。

ROP/MSU の操作パネルのキャラクタースイッチを押して表示します。

表示中に ROP/MSU の操作パネルのキャラクタースイッチを 1 秒以上押すと、表示が消えます。

表示遷移

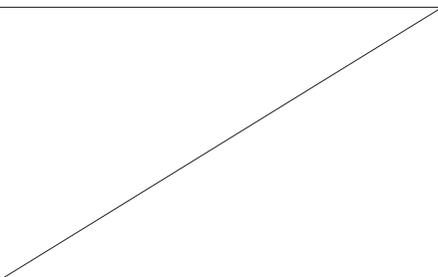
異常を検知すると、自動的にピクチャーモニターに WARNING 情報が表示されます。

また、ピクチャーモニターにステータス情報を表示しているときやオペレーション情報を表示しているときでも、異常を検知すると優先的に WARNING 情報が表示されます。

ピクチャーモニターの表示は、WARNING 表示→OPERATION/AUTO 表示→ステータス表示→メニュー表示→非表示の優先順位で表示されます。

優先順位の高い WARNING 情報が無くなると、次の優先順位の WARNING 情報が表示されます。

表示とオペレーション

優先度	画面	リモコン接続		
		あり	なし	
低  高	非表示	—	—	
	メニュー表示	本機のメニュースイッチにより表示。 ジョグダイヤルで操作	同左	
	ステータス表示	ROP、または MSU の操作パネルのキャラクタースイッチで表示操作 <ul style="list-style-type: none"> キャラクタースイッチを押す 表示無し→(WARNING)→Iris→状態表示→Status1→Status2→Status3→Status4→Status5→Status1・・・ キャラクタースイッチを 1 秒以上押す ステータス表示終了 		
	OPERATION/AUTO 表示	自動表示		同左
	WARNING 表示	WARNING 発生時に自動で表示 <ul style="list-style-type: none"> 自己復旧 WARNING 表示消去 キャラクタースイッチを押す ステータス画面 (Iris または状態表示) へ キャラクタースイッチを 1 秒以上押す WARNING 表示消去 		WARNING 発生時に自動で表示 <ul style="list-style-type: none"> 自己復旧 WARNING 表示消去 ジョグダイヤルを押す 遷移元画面があるとき： 遷移元画面へ 遷移元画面がないとき： WARNING 表示消去

■ 表示情報説明

WARNING

本機やカメラ、また光ファイバーマルチケーブルに異常が検知されると、WARNING 情報が表示します。

WARNING 情報の項目は、上詰めが表示されます。

表示中に該当しなくなった項目は、表示が消えます。

-WARNING- CAM RCV LVL NG CCU RCV LVL NG CAM FAN NG CCU FAN NG

4. ピクチャーモニター (PM) の表示

WARNING 情報の項目

No.	表示項目	説明
1	CAM RCV LVL NG	カメラの受光レベルが低い (光レベル 2 個)
2	CCU RCV LVL NG	本機の受光レベルが低い (光レベル 2 個)
3	CAM FAN NG	カメラのファン異常
4	CCU FAN NG	本機のファン異常
5	CAM HIGH TEMP	カメラの温度異常
6	CCU HIGH TEMP	本機の温度異常
7	CABLE OPEN	光ファイバマルチケーブルが接続されていない。
8	CABLE SHORT	光ファイバマルチケーブルがショートしている。
9	CCU LOW BATTERY	本機の電圧異常
10	FORMAT NG	カメラから出力される信号のフォーマットと本機から出力される信号のフォーマットが一致していない。

WARNING 情報の表示を消す場合は、下記のボタンを押します。

ROP (リモートオペレーションパネル、別売品)

AK-HRP930 : "CHARACTER" ボタン

AK-HRP935 : "CHARA" ボタン

MSU (マスターセットアップユニット、別売品)

AK-MSU935 : "CHARA ON" ボタン

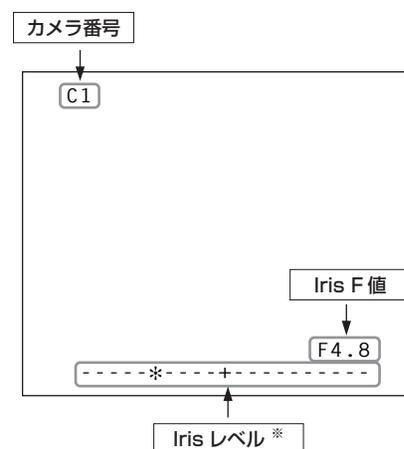
Iris 表示

ピクチャーモニターへの情報表示が非表示のときに、ROP、または MSU の操作パネル上のキャラクタースイッチを押して表示します。

画面左上にカメラ番号、画面下部に Iris レベル、右下に Iris F 値を表示します。表示する項目は、メニューの「Maintenance」→「PM View Setting」画面で個別に設定します。

ただし、「Iris Level」の設定が「OFF」のときには、この画面は表示されません。

※ Iris レベルは、Iris F 値の値を目安としてレベル表示しています。



状態表示

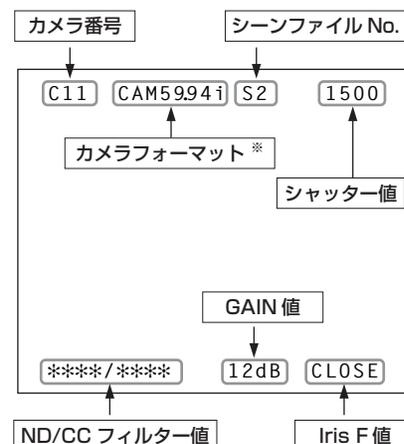
Iris 表示の画面で ROP、または MSU の操作パネル上のキャラクタースイッチを押して表示します。

画面上部にカメラ番号、シーンファイル No.、シャッター値、画面下部に ND/CC フィルター値、GAIN 値、Iris F 値を表示します。

表示する項目は、メニューの「Maintenance」→「PM View Setting」画面で個別に設定します。

ただし、「Iris Level」の設定が「OFF」のときは、ピクチャーモニターへの情報非表示のときに、ROP/MSU の操作パネルのキャラクタースイッチを押すと、最初に表示されます。

※カメラフォーマットの値は、カメラから出力される信号のフォーマットを表示します。



4. ピクチャーモニター (PM) の表示

ステータス表示 (1/5)

状態表示の画面で ROP、または MSU の操作パネル上のキャラクタースイッチを押して、ステータス表示の 1 ページ目を表示します。

1/5 -Status1-	
CAM No.	1
CAM Fan Mode	OFF
Master Gain	0dB
5600K	OFF
Gamma	OFF
Knee	OFF
White Clip	OFF
Black Gamma	OFF
HD DTL	OFF
HD Skin DTL	OFF
Matrix	OFF

- **CAM No. : カメラ番号**
カメラ番号を表示します。
表示範囲 : 1 ~ 15
- **CAM Fan Mode : カメラファン動作モード**
カメラファンの動作モードを表示します。
表示範囲 : OFF、ON、AUTO
- **Master Gain : マスターゲイン値**
マスターゲインの値を表示します。
表示範囲 : -6 dB ~ +36 dB
- **5600K : 5600K スイッチ状態**
5600K スイッチの状態を表示します。
表示範囲 : OFF (3200K)、ON (5600K)
- **Gamma : ガンマ補正状態**
ガンマ補正の状態を表示します。
表示範囲 : OFF、ON
- **Knee : ニー状態**
ニー機能の状態を表示します。
※映像信号のあるレベル (ニーポイント) を超えた部分について、減衰して飽和しにくくする機能です。
表示範囲 : OFF、ON
- **White Clip : ホワイトクリップ状態**
ホワイトクリップ機能の状態を表示します。
表示範囲 : OFF、ON
- **Black Gamma : ブラックガンマ状態**
ブラックガンマ機能の状態を表示します。
※低光量部分で映像信号の増幅率を変更する機能です。
表示範囲 : OFF、ON

- **HD DTL : HD ディテール状態**
HD 信号におけるディテール機能の状態を表示します。
※映像出力の細部画質を強調 (硬軟) する機能 (ディテールエンハンサー) です。
表示範囲 : OFF、ON
- **HD Skin DTL : HD スキントーンディテール状態**
HD 信号におけるスキントーンディテール機能の状態を表示します。
※肌の色にかかったディテール成分を抑圧する機能です。
表示範囲 : OFF、ON
- **Matrix : マトリクス状態**
マトリクス機能の状態を表示します。
※彩度と色相を補正する機能です。
表示範囲 : OFF、ON

ステータス表示 (2/5)

ステータス表示 (1/5) の画面で ROP、または MSU の操作パネル上のキャラクタースイッチを押して、2 ページ目を表示します。

2/5 -Status2-	
Shutter	OFF
ND Filter	****
CC Filter	****
Lens EXT	1.0
Auto Iris	OFF
Scene File	OFF
SD DTL	OFF
SD Skin DTL	OFF

- **Shutter : シャッタースピード**
電子シャッターのスピードを表示します。
表示範囲 : 100 ~ 2000、OFF
(SYNCHRO : 61.7 Hz ~ 6130 Hz)
- **ND Filter : ND フィルター名称**
ND フィルターの名称を表示します。
フィルター 1 ~ 5 に該当する名称 (4 文字) です。
※フィルター名は、本機のメニューで設定した名称を表示します。

4. ピクチャーモニター (PM) の表示

- **CC Filter : CC フィルター名称**
CC フィルターの名称を表示します。
フィルター A ~ E に該当する名称 (4 文字) です。
※フィルター名は、本機のメニューで設定した名称を表示します。
- **Lens EXT : レンズエクステンダー倍率**
レンズエクステンダーの倍率を表示します。
表示範囲 : 0.8、1.0、2.0
- **Auto Iris : オートアイリス状態**
オートアイリス機能の状態を表示します。
表示範囲 : OFF、ON
- **Scene File : シーンファイル情報**
選択されているシーンファイルを表示します。
表示範囲 : OFF、SCENE1 ~ SCENE8
- **SD DTL : SD ディテール状態**
SD 信号におけるディテール機能の状態を表示します。
表示範囲 : OFF、ON
- **SD Skin DTL : SD スキントーンディテール状態**
SD 信号におけるスキントーンディテール機能の状態を表示します。
表示範囲 : OFF、ON
- **D/C Mode : ダウンコンバート方式**
ダウンコンバート方式の設定情報を表示します。
表示範囲 : SP、SQ、LB、LINK (外部設定に従う)
- **U/C Mode : アップコンバート方式**
アップコンバート方式の設定情報を表示します。
表示範囲 : SP、SQ、LB、LINK (外部設定に従う)
- **RET1、RET2、RET3、RET4 : SDI リターン信号の入力フォーマット**
SDI リターン信号 1 ~ 4 の入力フォーマットの割り付け状態を表示します。
表示範囲 : HD SDI1 ~ 4、SD SDI1 ~ 4
- **Sync Out : シンク出力の割り付け状態**
シンク出力の割り付けを表示します。
表示範囲 : HD、SD
- **ASU REF : オートセットアップのリファレンスファイル情報**
オートセットアップ時のリファレンスファイルを表示します。
表示範囲 : FACTORY、USER1、USER2、USER3
- **ASU Mode : オートセットアップモード**
オートセットアップモードを表示します。
表示範囲 : FULL、EASY

ステータス表示 (3/5)

ステータス表示 (2/5) の画面で ROP、または MSU の操作パネル上のキャラクタースイッチを押して、3 ページ目を表示します。

3/5 -Status3-	
2D LPF	OFF
COMB Filter	OFF
D/C Mode	SQ
U/C Mode	SQ
RET1	HD SDI1
RET2	HD SDI2
RET3	HD SDI3
RET4	HD SDI4
Sync Out	HD
ASU REF	FACTORY
ASU Mode	FULL

- **2D LPF : 2D ローパスフィルター状態**
2D ローパスフィルターの状態を表示します。
表示範囲 : OFF、ON
- **COMB Filter : コムフィルターモード**
コムフィルターのモードを表示します。
表示範囲 : LOW、MID、HIGH

ステータス表示 (4/5)

ステータス表示 (3/5) の画面で ROP、または MSU の操作パネル上のキャラクタースイッチを押して、4 ページ目を表示します。

4/5 -Status4-	
CAM Type	HANDY
CAM Mode	59.94i
CCU Mode	1080/59.94i (60i)
Incom System	ENG RTS
Incom System	PROD RTS
Hours CAM	123456H
Hours CCU	78901H

- **CAM Type : カメラタイプ情報**
カメラのタイプを表示します。
表示範囲 : STUDIO、HANDY、B/U、CRANE

4. ピクチャーモニター (PM) の表示

- **CAM Mode : カメラの出力信号フォーマット**
カメラから出力される信号のフォーマットを表示します。
表示範囲 : 59.94i、50i
- **CCU Mode : CCU からの出力信号フォーマット**
本機から出力される信号フォーマットの選択状態を表示します。
表示範囲 : 1080/59.94i (60i)、1080/50i (50i)
- **Incom System ENG :**
エンジニアリングインターカムシステム状態
エンジニアリングのインターカムシステムの状態を表示します。
表示範囲 : RTS、2W、4W
- **Incom System PROD :**
プロデューサーインターカムシステム状態
プロデューサーのインターカムシステムの状態を表示します。
表示範囲 : RTS、2W、4W
- **Hours CAM : カメラの累積稼働時間**
カメラの累積稼働時間を表示します。
- **Hours CCU : CCU の累積稼働時間**
本機の累積稼働時間を表示します。

ステータス表示 (5/5)

ステータス表示 (4/5) の画面で ROP、または MSU の操作パネル上のキャラクタースイッチを押して、5 ページ目を表示します。

```
5/5 -Status5-  
  
CABLE OPEN  
CABLE SHORT  
FAN ALARM  
  
BATTERY ALARM  
CAM RCV Level  ■■■■■  
CCU RCV Level  ■■■■■  
VER.   XX0.00-00-0.00
```

- **CABLE OPEN**
光ファイバermalチケーブルが接続されていない場合に点滅します。
- **CABLE SHORT**
光ファイバermalチケーブルがショートしている場合に点滅します。
- **FAN ALARM**
本機のファンが停止している場合に点滅します。
- **BATTERY ALARM**
本機の電圧が異常な場合に点滅します。
- **CAM RCV Level**
カメラが受信する光信号のレベルを 5 段階で表示します。
レベル : ■□□□□~■■■■■
- **CCU RCV Level**
本機が受信する光信号のレベルを 5 段階で表示します。
レベル : ■□□□□~■■■■■
- **VER.**
本機のソフトウェアバージョンを表示します。

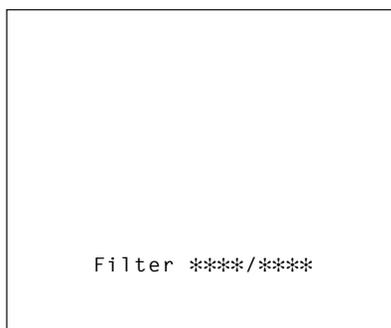
4. ピクチャーモニター (PM) の表示

オペレーション表示 (マニュアル)

ROP、または MSU の操作パネルで下記の操作を行ったとき、その内容が画面下部に 4 秒間表示されます。

- Master Gain の変更
- Shutter の変更
- Lens EXT の変更
- Filter の変更
- Scene File の変更
- REF LOAD の変更

なお、表示時間は、メニューの「Maintenance」→「PM Operation STAT」→「Status Disp Time」で変更できます。



No.	表示項目	説明	表示範囲
1	Master Gain	Master Gain 値を表示します。 表示：『Master Gain ***dB』	-6 dB ~ +36 dB (3 dB 刻み)
2	Shutter	電子シャッターのスピードを表示します。	OFF 100 ~ 2000 (SYNCHRO : 61.7 ~ 6130)
3	Lens EXT	レンズエクステンダーの倍率を表示します。 表示：『Lens EXT ***』 ※ *** 部分は下記の 1) ~ 3) 1) LENS × 0.8 ON の場合、『0.8』と表示します。 2) LENS × 2.0 ON の場合、『2.0』と表示します。 3) 上記以外の場合、『1.0』と表示します。	0.8 1.0 2.0
4	Filter	ND フィルター名と CC フィルター名を表示します。 表示：『ND フィルター名 / CC フィルター名』	各 4 文字
5	Scene File	シーンファイル名を表示します。	SCENE1 ~ 8 OFF
6	REF LOAD	SCENE コマンドで LOAD したリファレンスファイルを表示します。 表示：『REF LOAD ***』	FACTORY (0x0F) USER1 (0x0E) USER2 (0x0D) USER3 (0x0C)

4. ピクチャーモニター (PM) の表示

オペレーション表示 (AUTO)

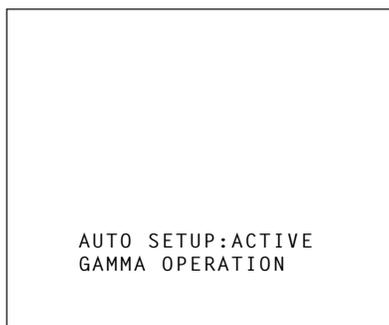
ピクチャーモニターにメニューを表示していないときに AWB 機能、ABB 機能、AUTO SETUP 機能が動作した場合、動作した内容が画面下部に表示されます。

AUTO SETUP 動作表示のときは、動作が終了するまで表示を続けます。

動作が完了すると、4 秒後に表示が消えます。

動作が完了できなかった場合は、AUTO 機能の NG を解除するまで表示します。

なお、表示時間は、メニューの「Maintenance」→「PM Operation STAT」→「Status Disp Time」で変更できます。



No.	表示項目	表示内容：画面下に 2 段に分けて表示します		
		上段：状態 下段：詳細情報		
1	ABB Start	ABB : ACTIVE (なし)		
2	AWB Start	AWB : ACTIVE (なし)		
3	AUTO OK (ABB/AWB/AUTO SETUP 共通)	ABB : OK	AWB : OK	AUTO SETUP : OK (なし)
4	AUTO NG ※ 1 (ABB/AWB 専用)	ABB : NG		AWB : NG ● ここに NG 詳細情報を表示 ※ 1
5	AUTO SETUP Start ※ 2	AUTO SETUP : ACTIVE ● ここに詳細情報を表示 ※ 2		
6	AUTO NG ※ 3 (AUTO SETUP 専用)	AUTO SETUP : NG ● ここに NG 詳細情報を表示 ※ 3		
7	AUTO BREAK (ABB/AWB/AUTO SETUP 共通)	ABB : BREAK	AWB : BREAK	AUTO SETUP : BREAK (なし)
8	AUTO READY (AUTO SETUP 専用)	AUTO SETUP : READY (なし)		

4. ピクチャーモニター (PM) の表示

※ 1 :

AUTO NG1 の詳細情報を点滅表示します。

【AUTO NG1 詳細情報】

No.	表示内容
1	Gch OutRange
2	Bch OutRange
3	Rch OutRange
4	PULCAN Rch NG
5	PULCAN Gch NG
6	PULCAN Bch NG
7	Rch OutRange
8	Gch OutRange
9	Bch OutRange
10	AWB LOW LIGHT
11	AWB HIGH LIGHT
12	AWB Pre

※ 3 :

AUTO NG2 の詳細情報を点滅表示します。

【AUTO NG2 詳細情報】

No.	表示内容
1	ABB Gch Out Range
2	ABB Bch Out Range
3	ABB Rch Out Range
4	B.SHD Gch Out Range
5	B.SHD Bch Out Range
6	B.SHD Rch Out Range
7	FLARE Gch Out Range
8	FLARE Bch Out Range
9	FLARE Rch Out Range
10	GAMMA Gch Out Range
11	GAMMA Bch Out Range
12	GAMMA Rch Out Range
13	AWB Gch Out Range
14	AWB Bch Out Range
15	AWB Rch Out Range

※ 2 :

AUTO SETUP のオペレーション情報を表示します。

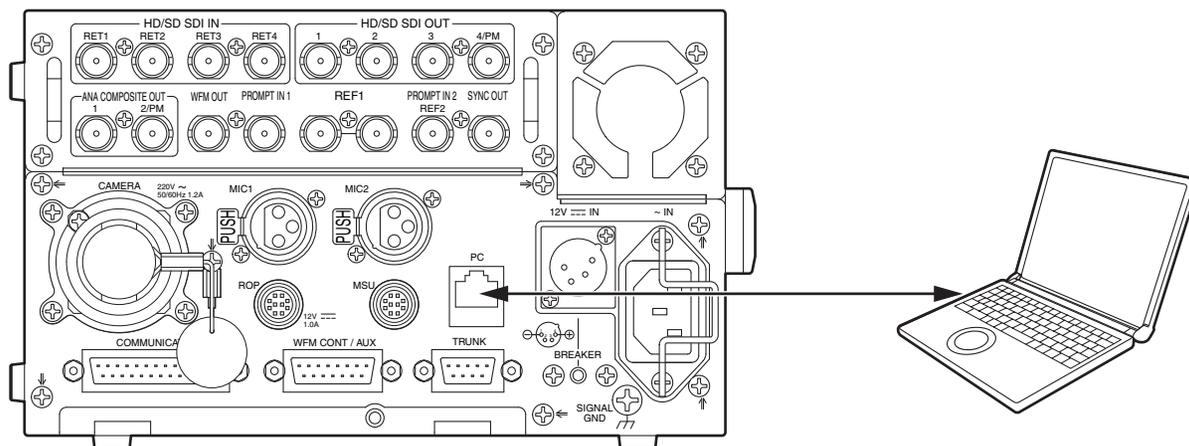
【AUTO SETUP オペレーション情報】

No.	表示内容
1	B.SHAD OPERATION
2	BLACK OPERATION
3	WHITE OPERATION
4	FLARE OPERATION
5	GAMMA OPERATION
6	GAIN OPERATION
7	W.SHAD OPERATION
8	ABB OPERATION
9	AWB OPERATION

5. Web 設定

本機とパーソナルコンピュータをつないで Web ブラウザー画面から各種の設定を行います。

本機の PC 接続用 LAN コネクターとパーソナルコンピュータを LAN ケーブル（クロスケーブル）で直接接続します。



パーソナルコンピュータの IP アドレスは、プライベートアドレスの範囲内で、本機と違うアドレスを設定し、サブネットマスクは、本機と同じアドレスに設定します。

ご注意

IP アドレスとサブネットマスクを変更する場合は、必ず販売店にお申しつけください。

本機の IP アドレスとサブネットマスク（工場出荷時）

IP アドレス : 192.168.0.1

サブネットマスク : 255.255.255.0

必要なパーソナルコンピュータの環境

CPU	Intel® Pentium® M1.2 GHz 以上推奨
メモリー	512 MB 以上
ネットワーク機能	10 BASE-T または 100 BASE-TX 1 ポート
対応 OS	Microsoft® Windows® XP
Web ブラウザー	Microsoft® Internet Explorer® 6.0 日本語版（SP2 以降） Microsoft® Internet Explorer® 7.0 日本語版

※ 推奨以外の環境のパーソナルコンピュータを使用した場合は、画面の描画が遅くなったり、Web ブラウザーが操作できなくなることがあります。

- Intel®, Pentium® は、Intel Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft®, Windows®, Internet Explorer® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。

5. Web 設定

■ メニュー操作

Web ブラウザーを起動して、Web ブラウザーの [アドレス] ボックスに「<http://192.168.0.1>」を入力します。
なお、IP アドレスが変更されている場合には、URL も変わります。

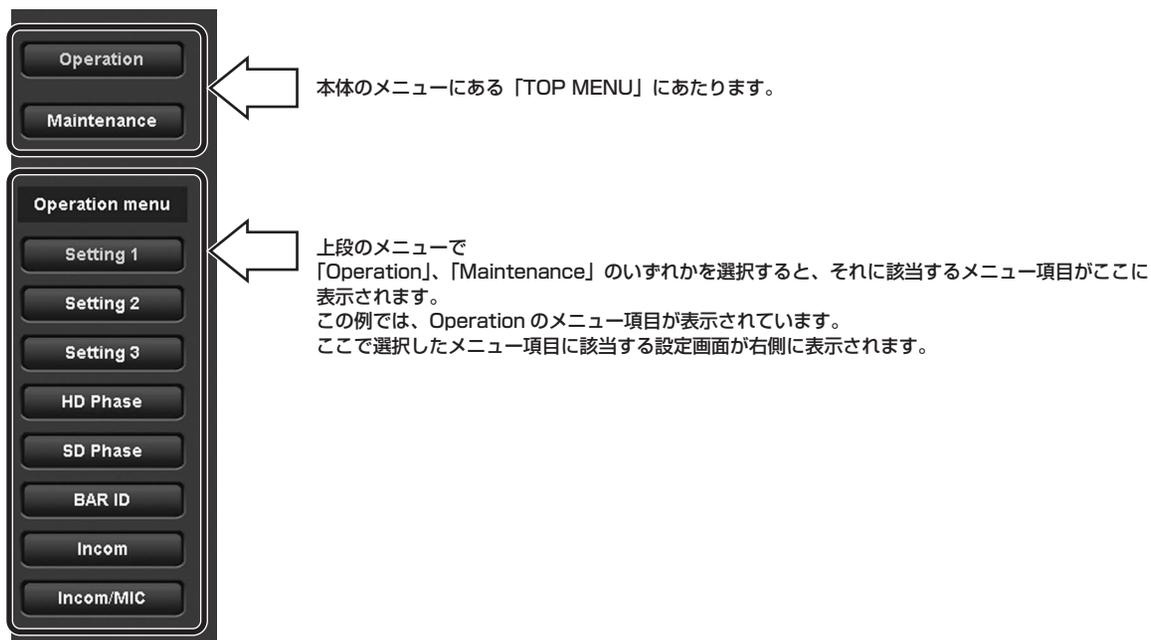
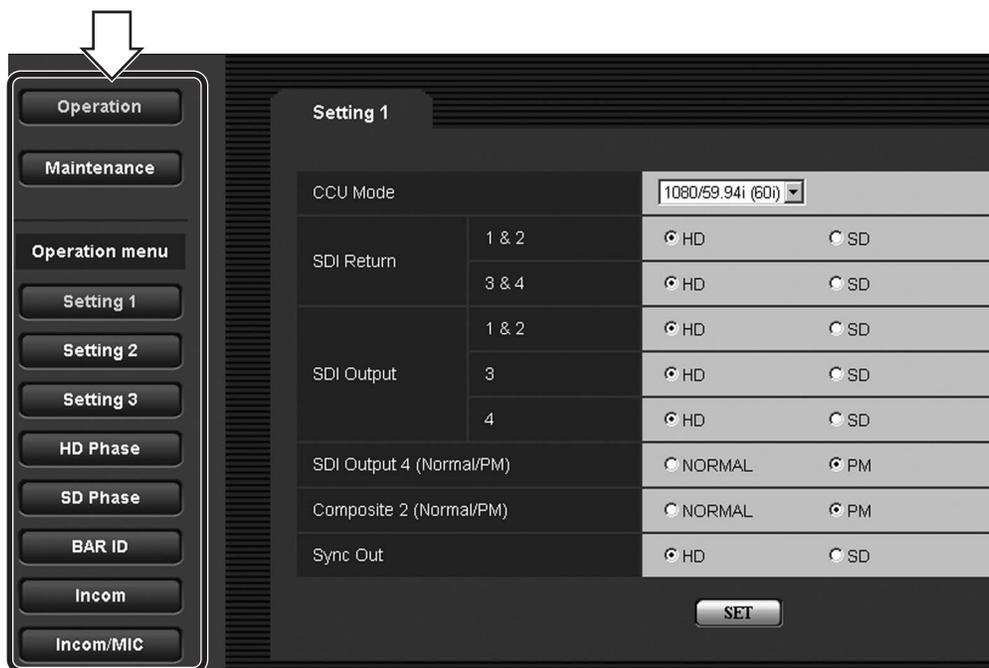
この場合は、変更された IP アドレスを URL (<http://> 変更後の IP アドレス /) に設定してください。



5. Web 設定

メニューの移動

メニューの移動は、画面の左側のメニューを選択します。

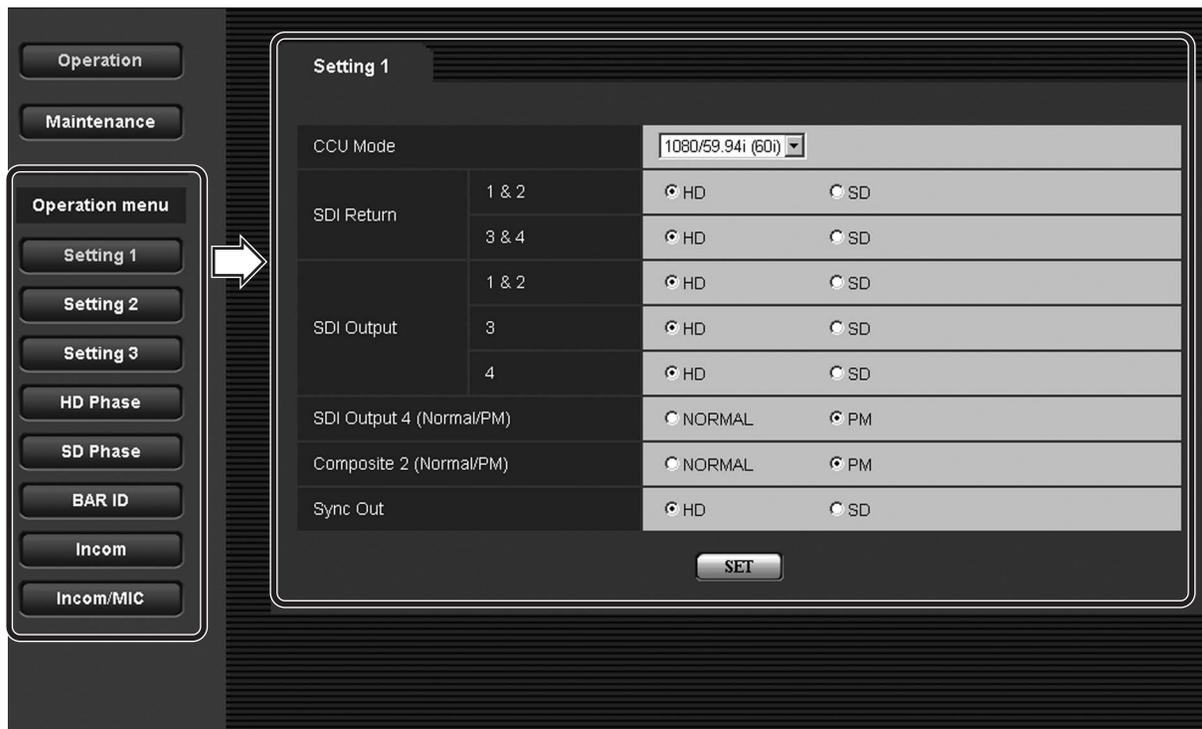


※ Internet Explorer を操作するときに「← 戻る」、または「→ 進む」を使わないでください。

5. Web 設定

設定画面の表示

画面左のメニュー項目を選択して、メニュー項目に該当する設定画面を表示します。



項目の設定操作（設定値）

設定画面には、現在の設定値が表示されています。

設定値を変更し、画面上の「SET」ボタンを選択すると、本機に値が反映されます。

ご注意

- 本機側でも設定の変更が行われている場合には、後から設定された値が優先されます。
この場合、設定した値が異なる場合があります。
- キーボードの入力で設定範囲外の値を指定して「SET」ボタンを選択すると、入力チェックでエラーとなります。



この場合、設定項目の値は、元の値に戻ります。

5. Web 設定

■ メニューの説明

初期画面

パーソナルコンピュータで URL を指定して接続したときに、最初に表示される画面です。
「Operation」メニューの「Setting 1」項目のメニューが表示されます。

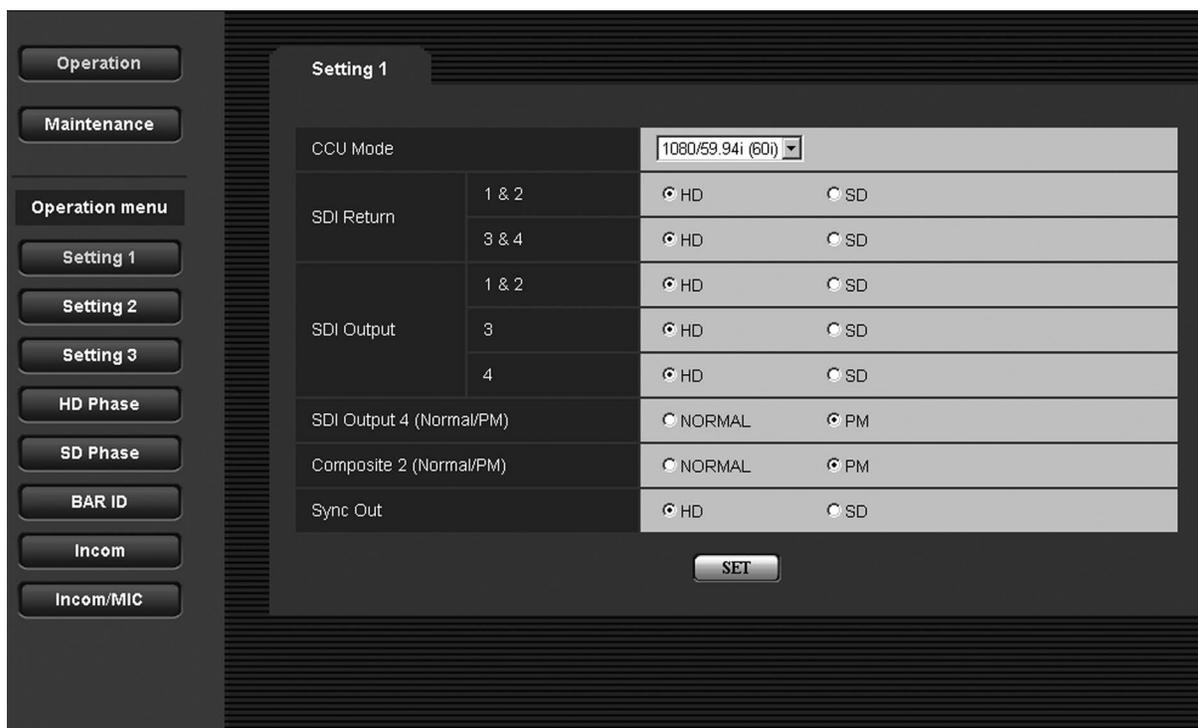


Operation メニュー選択時のメニュー項目



5. Web 設定

Setting 1



- CCU Mode :**
CCU からの出力信号フォーマットの設定
 本機から出力される信号のフォーマットを設定します。
 選択範囲：1080/59.94i (60i)、1080/50i (50i)
- SDI Return 1 & 2 :**
HD/SD SDI IN RET1&2 の入力フォーマット設定
 HD/SD SDI IN の RET1 と RET2 に入力されるリターン信号のフォーマットを設定します。
 選択範囲：HD、SD
- SDI Return 3 & 4 :**
HD/SD SDI IN RET3&4 の入力フォーマット設定
 HD/SD SDI IN の RET3 と RET4 に入力されるリターン信号のフォーマットを設定します。
 選択範囲：HD、SD

ご注意

本機側の「SDI Return 1 & 2」と「SDI Return 3 & 4」の項目で設定された入力フォーマットにより、ROP、または MSU の操作パネルで RET1 ~ 4 に設定できるパラメーターの範囲が異なります。

本機の状態		ROP、または MSU からの設定			
RET1-2	RET3-4	RET1	RET2	RET3	RET4
HD	HD	HDS 1 ~ 4			
HD	SD	HDS 1 ~ 2、SDS 3 ~ 4			
SD	HD	SDS 1 ~ 2、HDS 3 ~ 4			
SD	SD	SDS 1 ~ 4			

5. Web 設定

- **SDI Output 1 & 2 :**
HD/SD SDI OUT 1 と 2 の出力フォーマット設定
HD/SD SDI OUT の 1 と 2 から出力される信号のフォーマットを設定します。

選択範囲：HD、SD
- **SDI Output 3 :**
HD/SD SDI OUT 3 の出力フォーマット設定
HD/SD SDI OUT の 3 から出力される信号のフォーマットを設定します。

選択範囲：HD、SD
- **SDI Output 4 :**
HD/SD SDI OUT 4/PM の出力フォーマット設定
HD/SD SDI OUT の 4/PM から出力される信号のフォーマットを設定します。

選択範囲：HD、SD
- **SDI Output 4 (Normal/PM) :**
HD/SD SDI OUT 4/PM の出力信号設定
HD/SD SDI OUT の 4/PM から出力される信号を設定します。
出力信号のフォーマットが SD に設定されているときは、この設定を「PM」に設定しても、肌の色の部分にゼブラパターンを表示することができません。

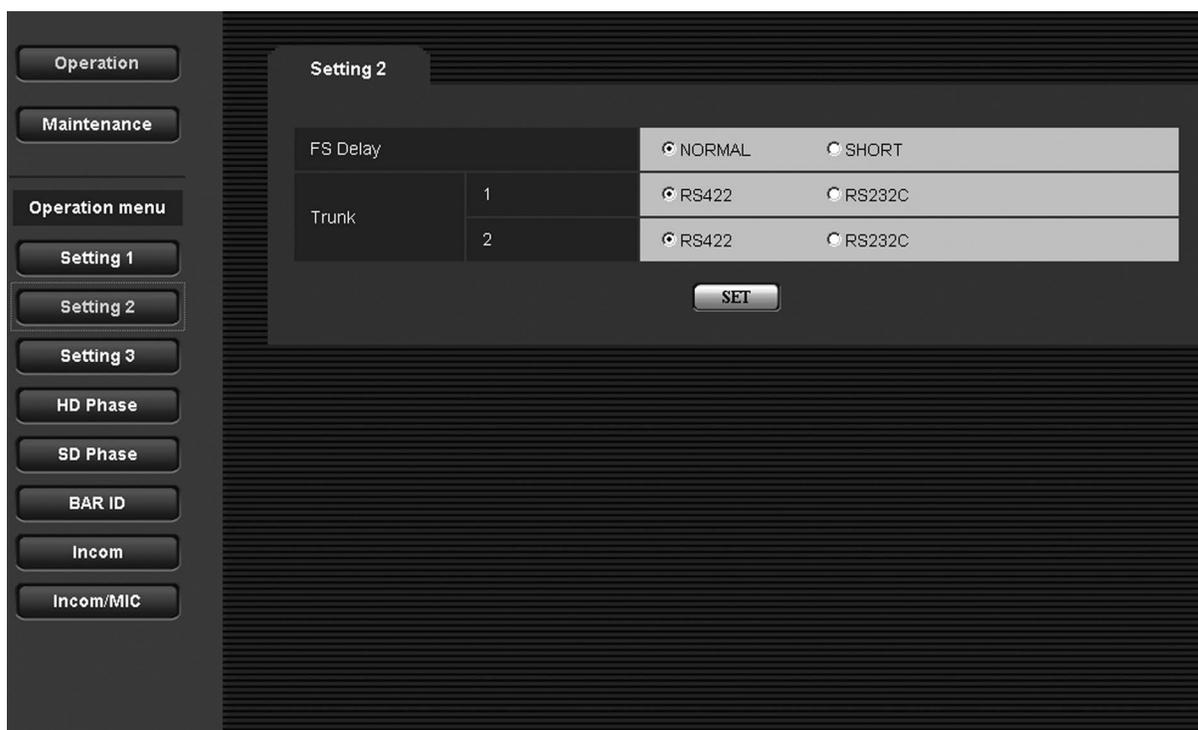
選択範囲：NORMAL、PM
- **Composite 2 (Normal/PM) :**
ANA COMPOSITE OUT 2/PM の出力信号設定
ANA COMPOSITE OUT の 2/PM から出力される信号を設定します。

選択範囲：NORMAL、PM
- **Sync Out : シンク出力の割り付け設定**
シンク出力の割り付けを設定します。

選択範囲：HD、SD

5. Web 設定

Setting 2



- **FS Delay : HD RET 遅延モード設定**

HD リターン信号の遅延モードを選択します。

選択範囲：NORMAL、SHORT

NORMAL :

リターン信号入力のフレームシンクロナイザーがオンになり、1フレーム遅延します。

SHORT :

リターン信号入力のフレームシンクロナイザーがオフになり、最短の遅延になります。

- **Trunk 1 : TRUNK ライン 1 のフォーマット選択**

TRUNK ライン 1 のフォーマットを選択します。

選択範囲：RS422、RS232C

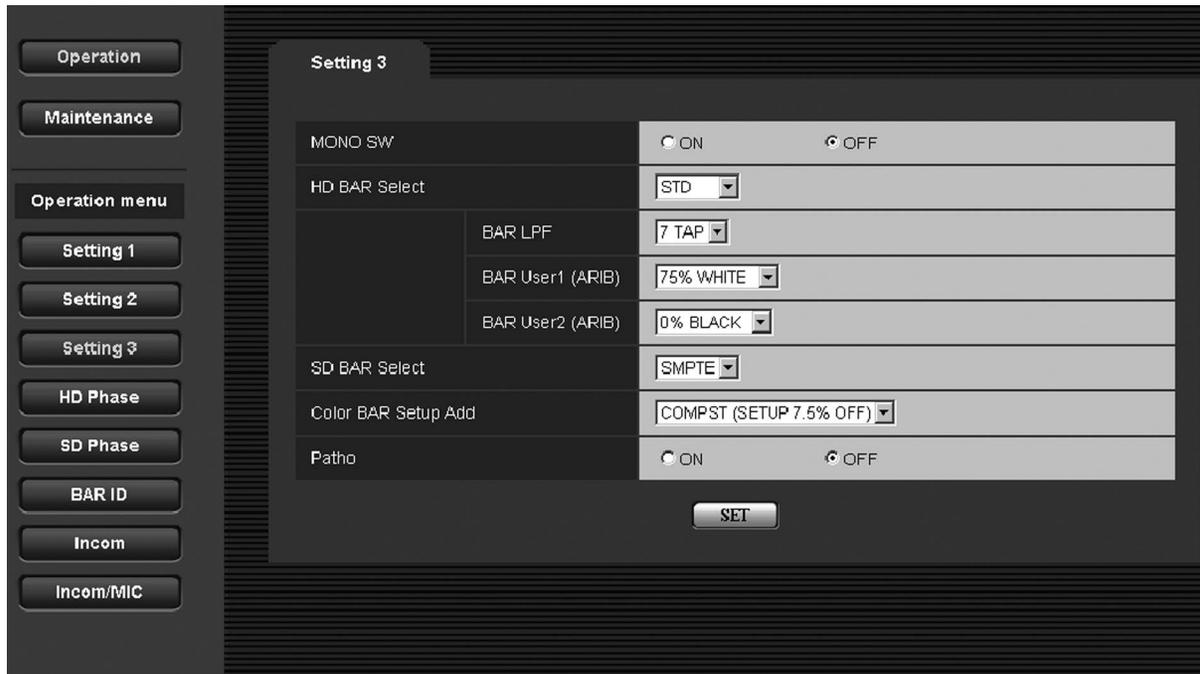
- **Trunk 2 : TRUNK ライン 2 のフォーマット選択**

TRUNK ライン 2 のフォーマットを選択します。

選択範囲：RS422、RS232C

5. Web 設定

Setting 3

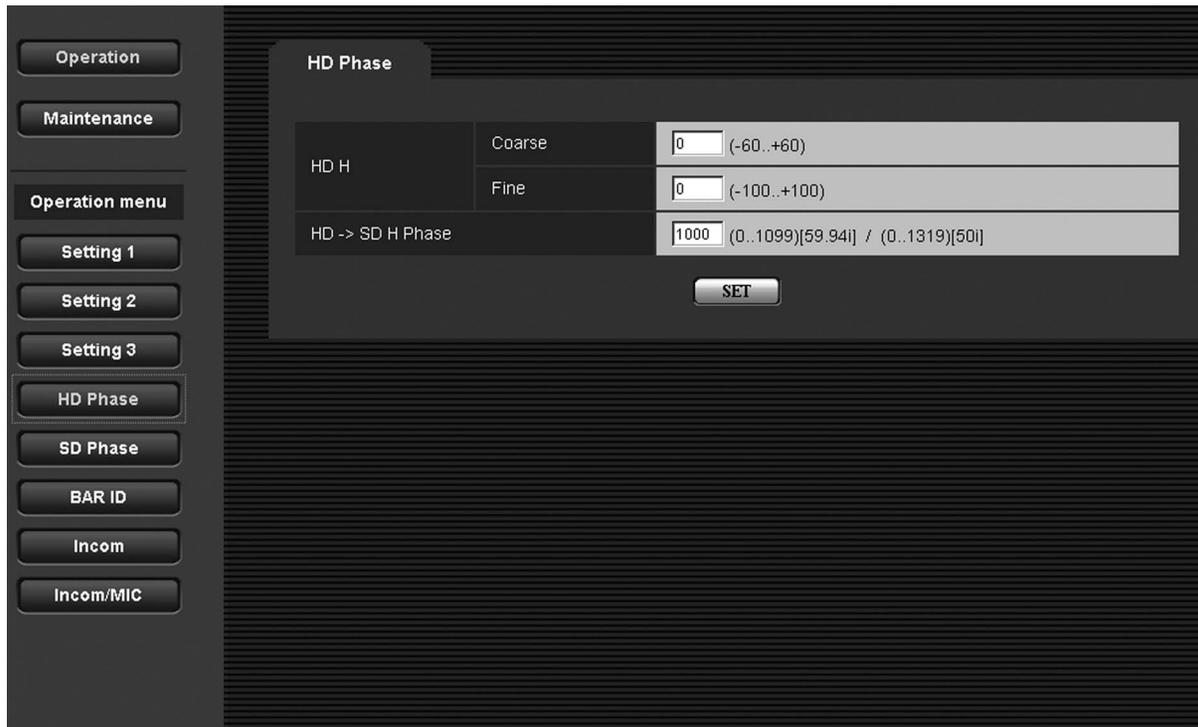


- **MONO SW : 出力映像のモノクロ設定**
HD/SD SDI OUT1 ~ 4、ANA COMPOSITE OUT1 ~ 2、WFM OUT からの出力映像をモノクロに設定します。
選択範囲 : ON、OFF
- **HD BAR Select : HD カラーバー選択**
ROP、または MSU の操作パネルで BAR を選択したときに HD/SD SDI OUT1 ~ 4 (HD 設定時) から出力されるカラーバー信号を選択します。
選択範囲 : STD、SMPTE、ARIB、EIAJ、SPLIT
- **BAR LPF : カラーバーに対する LPF 設定**
ROP、または MSU の操作パネルで BAR を選択したときに HD/SD SDI OUT1 ~ 4 から出力されるカラーバー信号にかけるフィルターを選択します。
TAP の値が多い方が波形の立ち上がりや立ち下りがなだらかになり、オーバーシュート、アンダーシュートが低減されます。
選択範囲 : OFF、3TAP、5TAP、7TAP、9TAP
- **BAR User1 (ARIB) : カラーバーの User1 設定**
HD BAR Select で ARIB を選択したときのユーザー領域 1 を設定します。
選択範囲 : 75% WHITE、100% WHITE、+_SIGNAL、-_SIGNAL
- **BAR User2 (ARIB) : カラーバーの User2 設定**
HD BAR Select で ARIB を選択したときのユーザー領域 2 を設定します。
選択範囲 : 0% BLACK、+_SIGNAL
- **SD BAR Select : SD カラーバー選択**
ROP、または MSU の操作パネルで BAR を選択したときに HD/SD SDI OUT1 ~ 4 (SD 設定時)、ANA COMPOSITE OUT1 ~ 2、WFM OUT から出力されるカラーバー信号を選択します。
選択範囲 : SMPTE、EIAJ、SPLIT
- **Color BAR Setup Add : D/C カラーバー出力時の SD 信号の出力選択**
D/C カラーバー出力時の SD 信号の出力をアナログコンポジット、または SDI のどちらにするかを選択します。
アナログコンポジットを選択する場合、正規の Setup 7.5 % を付加する設定も選択できます。
選択範囲 : COMPST (SETUP 7.5% ON)、COMPST (SETUP 7.5% OFF)、SD_SDI
- **Patho : パンロジカル信号設定**
パンロジカル信号の ON/OFF を選択します。
HD/SD SDI OUT1 ~ 4 (HD 設定時) の各出力がパンロジカル信号になります。
選択範囲 : ON、OFF

5. Web 設定

HD Phase

HD 信号の位相調整を行う画面です。



- **HD H Coarse : 水平同期位相の粗調整**
HDTV のゲンロック同期信号に対して水平同期位相を粗調整します。
選択範囲：-60 ~ 60
- **HD H Fine : 水平同期位相の微調整**
HDTV のゲンロック同期信号に対して水平同期位相を微調整します。
選択範囲：-100 ~ 100
- **HD -> SD H Phase : HD/SD 間水平位相調整**
HD ゲンロック同期信号に対する SDTV の出力の水平位相を調整します。
選択範囲：0 ~ 1099

5. Web 設定

SD Phase

SD 信号の位相調整を行う画面です。

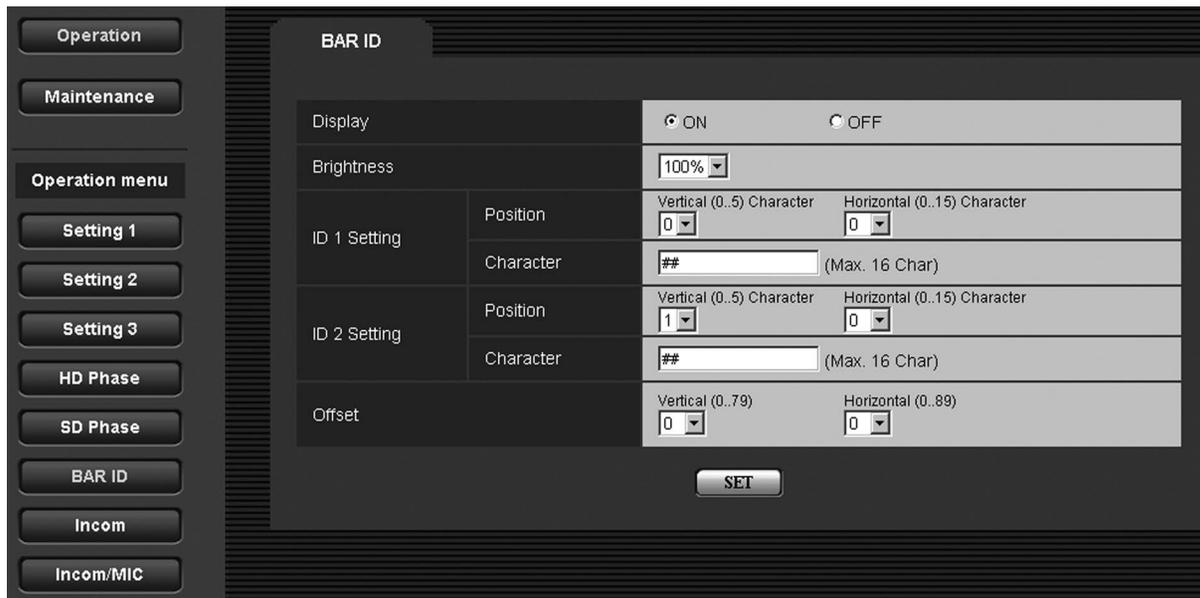
Parameter	Value	Range
SD H Coarse	0	(-15..+15)
SD H Fine	0	(-100..+100)
SC Coarse	0	(0..7)
SC Fine	0	(-50..+50)
SD -> HD H Phase	1000	(0..1715)[59.94i] / (0..1727)[50i]
SD -> HD V Phase	OH	

- **SD H Coarse : 水平同期位相の粗調整**
SDTV のゲンロック同期信号に対して水平同期位相を粗調整します。
選択範囲：-15 ~ 15
- **SD H Fine : 水平同期位相の微調整**
SDTV のゲンロック同期信号に対して水平同期位相を微調整します。
選択範囲：-100 ~ 100
- **SC Coarse : サブキャリア位相の粗調整**
SDTV のゲンロック同期信号に対してサブキャリア信号の位相を粗調整します。
選択範囲：0 ~ 7
- **SC Fine : サブキャリア位相の微調整**
SDTV のゲンロック同期信号に対してサブキャリア信号の位相を微調整します。
選択範囲：-50 ~ 50
- **SD -> HD H Phase : SD/HD 間水平位相調整**
SDTV の出力に対する HDTV の出力の水平位相を調整します。
選択範囲：0 ~ 1715
- **SD -> HD V Phase : SD/HD 間垂直位相設定**
SDTV の出力に対する HDTV の出力の垂直位相を設定します。
ADVANCE に設定すると、HDTV 信号が 60 Hz の場合 HD 信号の 90H、50 Hz の場合 HD 信号の 75H がそれぞれ SDTV のゲンロック同期信号に対して ADVANCE 設定されます。
OH_SD_DLAY に設定すると、SDTV 信号を遅延させて HDTV 信号と同位相に設定されます。
選択範囲：OH、ADVANCE、OH_SD_DLAY

5. Web 設定

BAR ID

カラーバー上に表示する BAR ID の設定画面です。



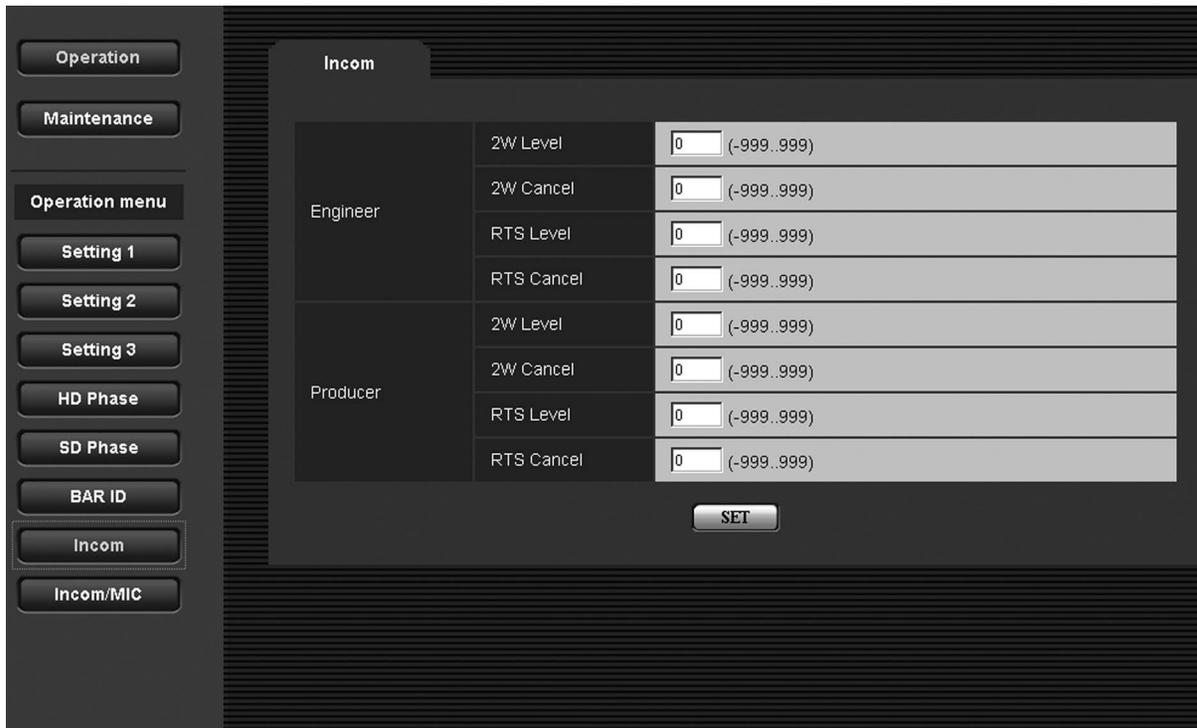
- **Display : BAR ID の表示設定**
カラーバーを表示させたときに、カラーバー上に表示される BAR ID の表示 ON/OFF を設定します。
選択範囲：ON、OFF
- **Brightness : BAR ID の文字色**
カラーバーを表示させたときに、カラーバー上に表示される BAR ID の文字色を 10 %単位で設定します。
選択範囲：0%（黒）～ 100%（白）
- **ID 1 Setting Position : BAR ID1 の表示位置設定**
カラーバーを表示させたときに、カラーバー上に表示される BAR ID の表示開始位置を設定します。
フォントサイズを基準にしてカラーバーの左上から何行目、何列目から BAR ID の表示を開始するかを設定します。
ID1 と ID2 の座標が同じときは、BAR ID1 の文字列が BAR ID2 の上に重なります。(BAR ID2 が下)
行が同じで列が異なるときには、列の開始位置を後に設定した BAR ID が上に重なります。
選択範囲：行番号：0～5、
列番号：0～15
- **ID 1 Setting Character : BAR ID1 の文字設定**
BAR ID 1 の文字列を設定します。
ここで設定した ID をカラーバー上に表示します。
最大で 16 文字まで設定できます。
文字列中に「##」が入力された場合、その部分はカメラ番号（1～15）に置き換えられて、表示されます。
- **ID 2 Setting Position : BAR ID2 の表示位置設定**
カラーバーを表示させたときに、カラーバー上に表示される BAR ID の表示開始位置を設定します。
フォントサイズを基準にしてカラーバーの左上から何行目、何列目から BAR ID の表示を開始するかを設定します。
ID1 と ID2 の座標が同じときは、BAR ID1 の文字列が BAR ID2 の上に重なります。(BAR ID2 が下)
行が同じで列が異なるときには、列の開始位置を後に設定した BAR ID が上に重なります。
選択範囲：行番号：0～5、
列番号：0～15
- **ID 2 Setting Character : BAR ID2 の文字設定**
BAR ID 2 の文字列を設定します。
ここで設定した ID をカラーバー上に表示します。
最大で 16 文字まで設定できます。
文字列中に「##」が入力された場合、その部分はカメラ番号（1～15）に置き換えられて、表示されます。
- **Offset : BAR ID の表示位置の微調整**
フォントサイズの範囲内で微調整できます。
フォントの左上を原点として、水平オフセットと垂直オフセットを設定します。
選択範囲：水平：0～89、
垂直：0～79

5. Web 設定

Incom

本機のインターカム用の設定画面です。

カメラのインターカムの設定は、カメラ側で行ってください。



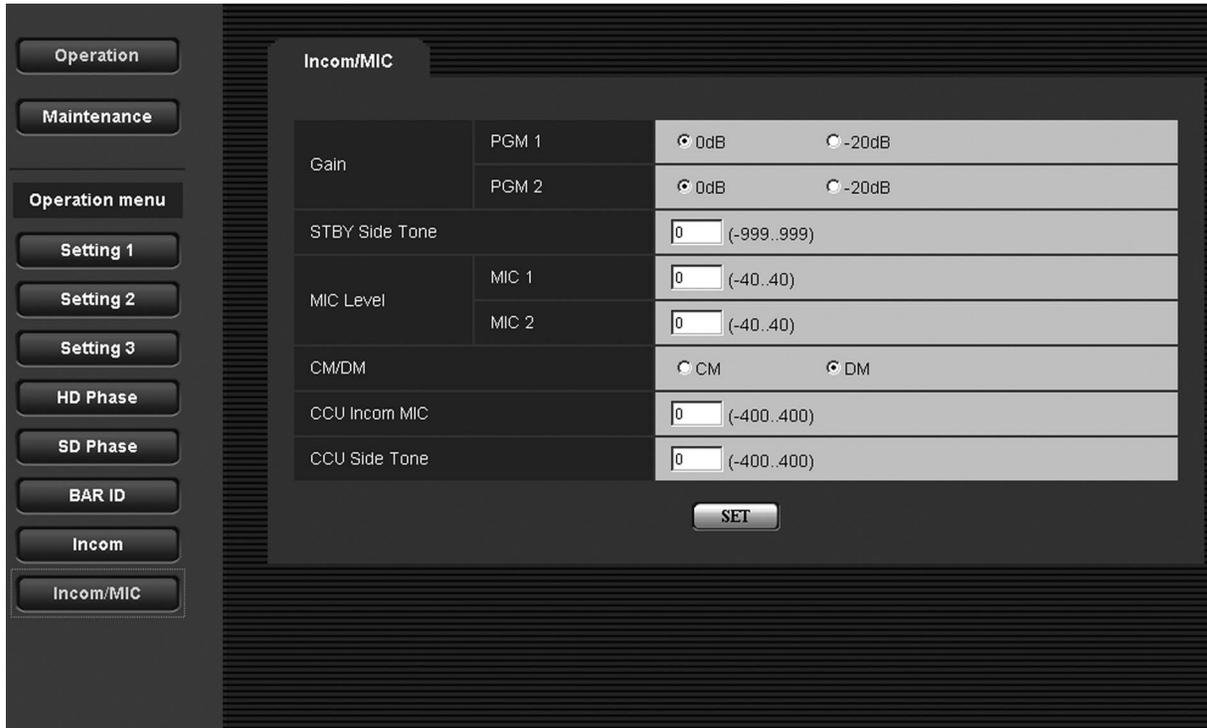
- **Engineer 2W Level :**
エンジニアリング 2W レベル設定
エンジニアリング 2W レベルを設定します。
選択範囲：-999 ~ 999
- **Engineer 2W Cancel :**
エンジニアリング 2W ノイズキャンセルレベル設定
エンジニアリング 2W ノイズキャンセルレベルを設定します。
選択範囲：-999 ~ 999
- **Engineer RTS Level :**
エンジニアリング RTS レベル設定
エンジニアリング RTS レベルを設定します。
選択範囲：-999 ~ 999
- **Engineer RTS Cancel :**
エンジニアリング RTS ノイズキャンセルレベル設定
エンジニアリング RTS ノイズキャンセルレベルを設定します。
選択範囲：-999 ~ 999
- **Producer 2W Level :**
プロデューサー 2W レベル設定
プロデューサー 2W レベルを設定します。
選択範囲：-999 ~ 999
- **Producer 2W Cancel :**
プロデューサー 2W ノイズキャンセルレベル設定
プロデューサー 2W ノイズキャンセルレベルを設定します。
選択範囲：-999 ~ 999
- **Producer RTS Level :**
プロデューサー RTS レベル設定
プロデューサー RTS レベルを設定します。
選択範囲：-999 ~ 999
- **Producer RTS Cancel :**
プロデューサー RTS ノイズキャンセルレベル設定
プロデューサー RTS ノイズキャンセルレベルを設定します。
選択範囲：-999 ~ 999

5. Web 設定

Incom/MIC

本機のインターカム用の設定画面です。

カメラのインターカムの設定は、カメラ側で行ってください。



- **Gain PGM 1 : PGM1 のゲイン設定**
PGM1 の音声に対するゲインを設定します
選択範囲 : 0 dB、-20 dB
- **Gain PGM 2 : PGM2 のゲイン設定**
PGM2 の音声に対するゲインを設定します
選択範囲 : 0 dB、-20 dB
- **STBY Side Tone :**
スタンバイインターカムのサイドトーンレベル設定
スタンバイインターカムのサイドトーンレベルを設定します。
選択範囲 : -999 ~ 999
- **MIC Level MIC 1 : マイク 1 レベルの微調整**
マイク 1 からの出力レベルを微調整します。
選択範囲 : -40 ~ 40
- **MIC Level MIC 2 : マイク 2 レベルの微調整**
マイク 2 からの出力レベルを微調整します。
選択範囲 : -40 ~ 40
- **CM/DM : インターカムマイクの切り替え**
本機に接続するインターカムマイクの種類（カーボンマイクとダイナミックマイク）を切り替えます。
選択範囲 : CM、DM
- **CCU Incom MIC :**
通常使用時の CCU インターカムマイクレベル設定
通常使用時における本機のインターカムマイクのレベルを設定します。
選択範囲 : -400 ~ 400
- **CCU Side Tone :**
通常使用時のサイドトーンレベル設定
通常使用時における本機のインターカムのサイドトーンレベルを設定します。
選択範囲 : -400 ~ 400

5. Web 設定

Maintenance メニュー選択時の項目



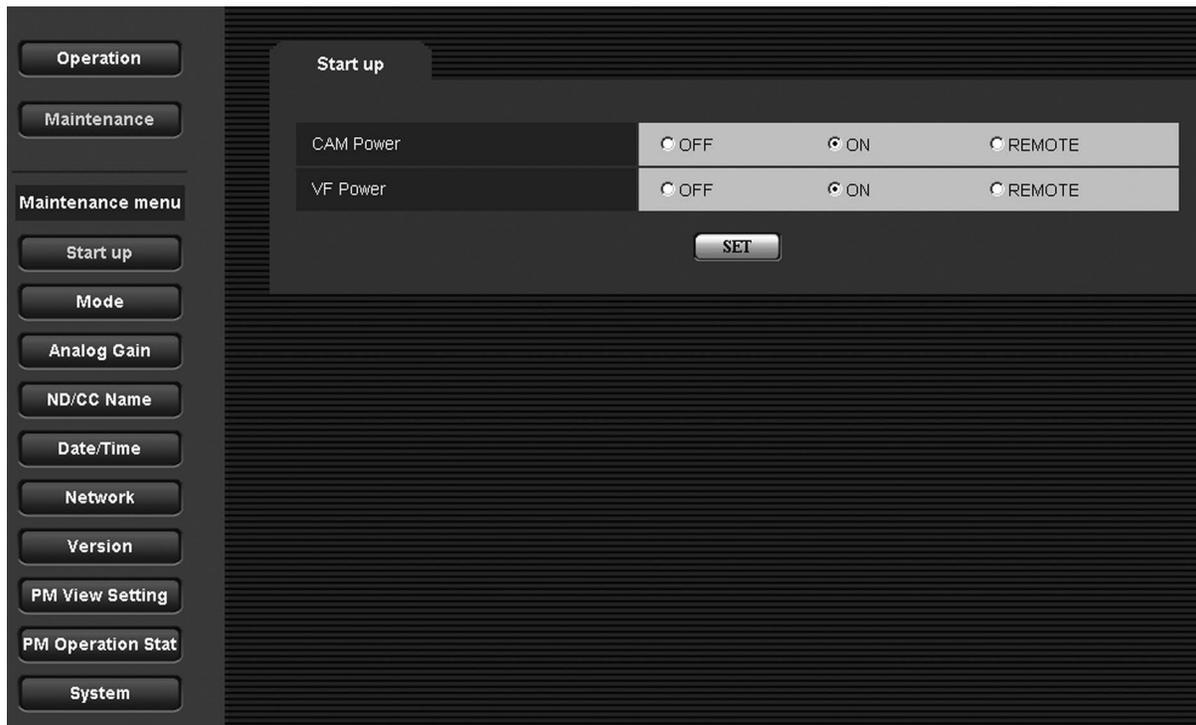
The image shows a vertical menu with the following items and their descriptions:

- Operation**
- Maintenance**
- Maintenance menu**
- Start up** — Start up 設定画面を表示します。
- Mode** — Mode 設定画面を表示します。
- Analog Gain** — Analog Gain 設定画面を表示します。
- ND/CC Name** — ND/CC Name 設定画面を表示します。
- Date/Time** — Date/Time 設定画面を表示します。
- Network** — Network 設定画面を表示します。
- Version** — Version 情報画面を表示します。
- PM View Setting** — ビクチャーモニターに表示する項目 (Iris、状態表示) の ON/OFF を設定する画面を表示します。
- PM Operation Stat** — ビクチャーモニターに表示するオペレーション項目の ON/OFF を設定する画面を表示します。
- System** — メニューの設定値を初期化する画面を表示します。

5. Web 設定

Start up

本機の電源を ON にしたときに行う制御の設定を行う画面です。



- **CAM Power : カメラ電源設定**

本機の電源を ON にしたときに行う、カメラの電源制御を設定します。

「OFF」に設定すると、本機の電源を ON にしてもカメラの電源は ON になりません。この場合、ROP、または MSU の操作パネルで HeadPower を ON にする必要があります。

「ON」に設定すると、本機の電源を ON にしたときにカメラの電源も ON になります。

「REMOTE」に設定すると、前回の操作で本機の電源を OFF にしたときのカメラの電源状態で起動します。

選択範囲：OFF、ON、REMOTE

- **VF Power : ビューファインダー電源設定**

本機の電源を ON にしたときに行う、ビューファインダーの電源制御を設定します。

「OFF」に設定すると、本機の電源を ON にしてもビューファインダーの電源は ON になりません。この場合、ROP、または MSU の操作パネルで VF Power を ON する必要があります。

「ON」に設定すると、本機の電源を ON にしたときにビューファインダーの電源も ON になります。

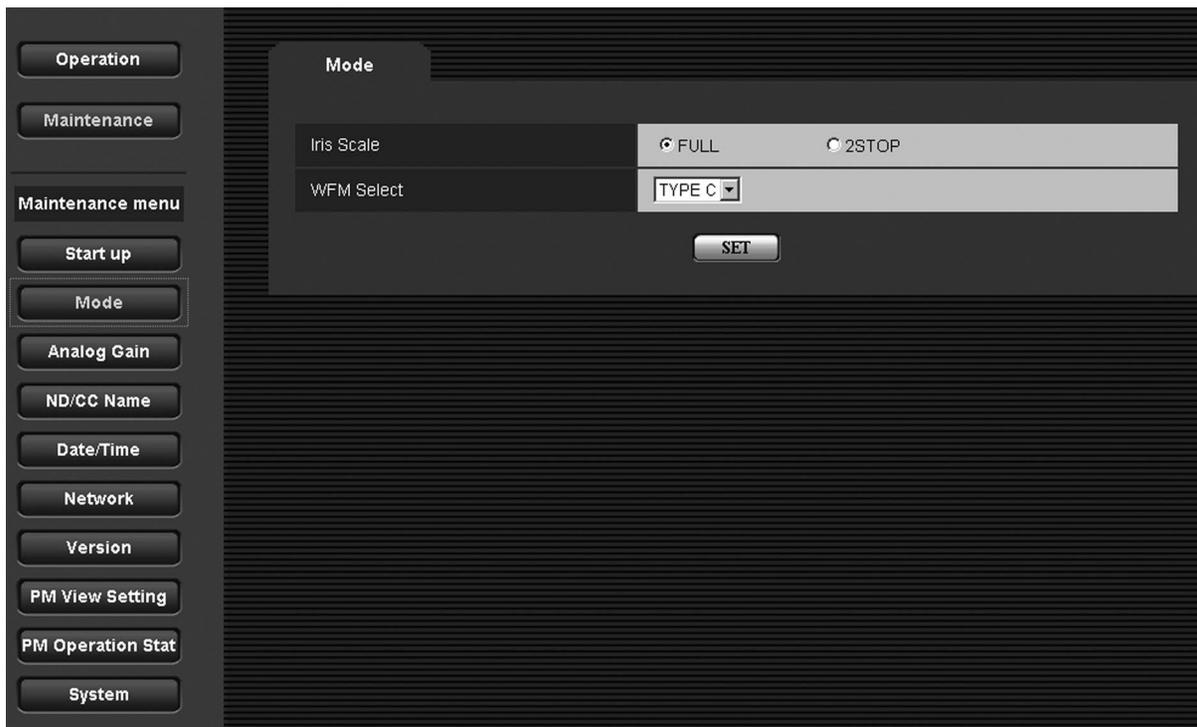
「REMOTE」に設定すると、前回の操作で本機の電源を OFF にしたときのビューファインダーの電源状態で起動します。

選択範囲：OFF、ON、REMOTE

5. Web 設定

Mode

Mode の設定画面です。



- **Iris Scale : Iris のスケール設定**

ステータス表示画面に表示する Iris 表示のレンジを選択します。

選択範囲 : FULL、2STOP

- **WFM Select : 接続する波形モニターの選択**

WFM CONT/AUX コネクタに接続する波形モニター (WFM) のタイプを設定します。

選択範囲 : TYPE A、TYPE B、TYPE C

初期値 : TYPE C

設定値	制御モード
TYPE A	Coded Mode
TYPE B	Direct Mode
TYPE C	Staircase 制御用

※ 接続できる波形モニター (WFM) には、3 タイプあります。

※ ROP の MONITOR スイッチを操作して、波形モニターの Preset を呼び出すことができます。

波形モニターの Preset は、波形モニター側で事前に設定を行う必要があります。

本機と波形モニターの接続は、機種により別途指定の配線が必要となります。

ROP の MONITOR スイッチと波形モニターの Preset 番号との関係

波形モニターの Preset 機能を利用して、波形モニター側の波形表示設定の読み出しを行います。

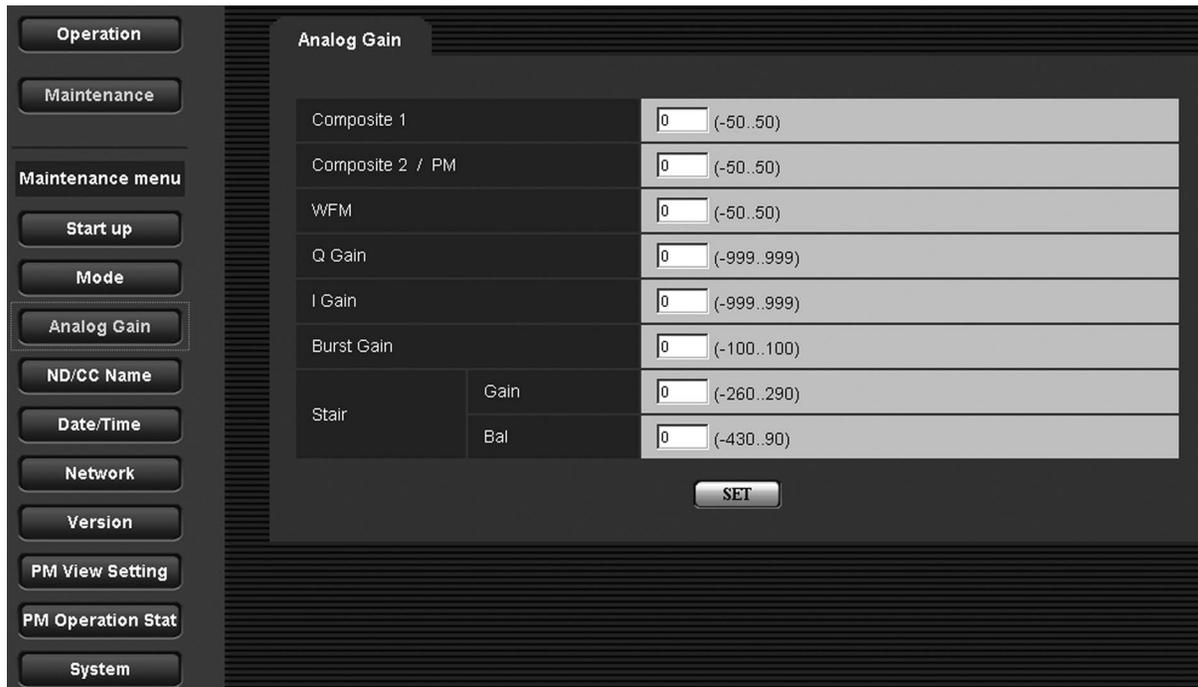
ROP MONITOR スイッチ	波形モニター Preset 番号
R	Preset 1 (R)
B	Preset 2 (B)
G	Preset 3 (G)
R+B+G	Preset 4 (Super)
R+B	
R+G	
B+G	
SEQ	Preset 5 (Sequence)
ENC	ENC (TYPE C のみ)

※ 波形モニターに設定した Preset 番号に対応する制御につきましては、販売店にご相談ください。

5. Web 設定

Analog Gain

アナログ信号のレベルを設定する画面です。



- **Composite 1 :**
コンポジット 1 ビデオゲイン設定
ANA COMPOSITE OUT 1 から出力されるアナログコンポジット信号 1 のビデオレベルを設定します。
選択範囲：-50 ~ 50
- **Composite 2/PM :**
コンポジット 2/PM ビデオゲイン設定
ANA COMPOSITE OUT2/PM から出力されるアナログコンポジット信号 2 のビデオレベルを設定します。
選択範囲：-50 ~ 50
- **WFM : 波形モニタービデオゲイン設定**
WFM OUT から出力されるアナログコンポジット信号のビデオレベルを設定します。
選択範囲：-50 ~ 50
- **Q Gain : 色差 Q 軸のゲイン設定**
ANA COMPOSITE OUT から出力されるアナログコンポジット信号の色差 Q 軸のレベルを設定します。
選択範囲：-999 ~ 999
- **I Gain : 色差 I 軸のゲイン設定**
ANA COMPOSITE OUT から出力されるアナログコンポジット信号の色差 I 軸のレベルを設定します。
選択範囲：-999 ~ 999
- **Burst Gain : バーストゲイン設定**
ANA COMPOSITE OUT から出力されるアナログコンポジット信号のバーストレベルを設定します。
選択範囲：-100 ~ 100
- **Stair Gain :**
WFM CONT/AUX の STAIR 信号のレベル設定
WFM CONT/AUX から出力される STAIR 信号のレベルを設定します。
選択範囲：-260 ~ 290
- **Stair Bal :**
WFM CONT/AUX の STAIR 信号のバランス設定
WFM CONT/AUX から出力される STAIR 信号のバランスを設定します。
選択範囲：-430 ~ 90

5. Web 設定

ND/CC Name

ND フィルターと CC フィルター名称を設定する画面です。

ここで設定した名称が、ピクチャーモニターのステータスに表示されます。

ND_1 ~ 5、CC_A ~ E には、最大で 4 文字の名称を設定できます。

Filter Name	Index	Value
ND Filter Name	1	1 (4 Char)
	2	2 (4 Char)
	3	3 (4 Char)
	4	4 (4 Char)
	5	5 (4 Char)
CC Filter Name	A	A (4 Char)
	B	B (4 Char)
	C	C (4 Char)
	D	D (4 Char)
	E	E (4 Char)

- **ND Filter Name 1 : ND フィルター 1 の名称設定**

ND フィルター 1 の名称を設定します。

最大で 4 文字まで設定できます。

初期値 : 1

- **ND Filter Name 2 : ND フィルター 2 の名称設定**

ND フィルター 2 の名称を設定します。

最大で 4 文字まで設定できます。

初期値 : 2

- **ND Filter Name 3 : ND フィルター 3 の名称設定**

ND フィルター 3 の名称を設定します。

最大で 4 文字まで設定できます。

初期値 : 3

- **ND Filter Name 4 : ND フィルター 4 の名称設定**

ND フィルター 4 の名称を設定します。

最大で 4 文字まで設定できます。

初期値 : 4

- **ND Filter Name 5 : ND フィルター 5 の名称設定**

ND フィルター 5 の名称を設定します。

最大で 4 文字まで設定できます。

初期値 : 5

- **CC Filter Name A : CC フィルター A の名称設定**

CC フィルター A の名称を設定します。

最大で 4 文字まで設定できます。

初期値 : A

- **CC Filter Name B : CC フィルター B の名称設定**

CC フィルター B の名称を設定します。

最大で 4 文字まで設定できます。

初期値 : B

- **CC Filter Name C : CC フィルター C の名称設定**

CC フィルター C の名称を設定します。

最大で 4 文字まで設定できます。

初期値 : C

- **CC Filter Name D : CC フィルター D の名称設定**

CC フィルター D の名称を設定します。

最大で 4 文字まで設定できます。

初期値 : D

- **CC Filter Name E : CC フィルター E の名称設定**

CC フィルター E の名称を設定します。

最大で 4 文字まで設定できます。

初期値 : E

5. Web 設定

Date/Time

カレンダー機能の設定と表示を行う画面です。

Date/Time						
Present Time	2009	/	8	/	18	13 : 24 : 19
Adjust Time		/		/		: :
<input type="button" value="SET"/>						

- **Present Time : 現在時刻の表示**
現在の日付と時刻を表示します。
- **Adjust Time : 時刻の設定**
日付と時刻を設定し、「SET」を選択します。
時刻は、24 時間制で入力します。

5. Web 設定

Network

ネットワークのアドレスを表示する画面です。
この画面で、アドレスを変更することはできません。

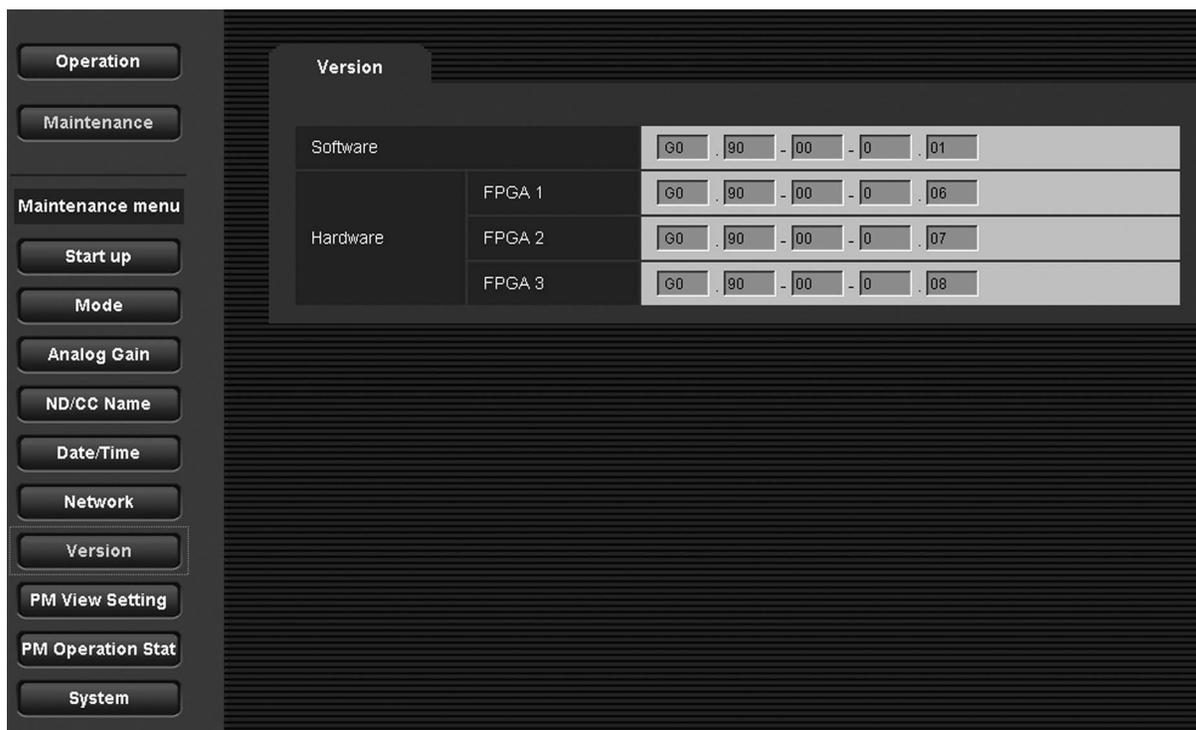
Network	
IP address	192 . 168 . 0 . 1
Subnet mask	255 . 255 . 255 . 0
MAC address	00 . 80 . 45 . 44 . B5 . 41

- **IP address : IP アドレス**
IP アドレスを表示します。
- **Subnet mask : サブネットマスク**
サブネットマスクを表示します。
- **MAC address : MAC アドレス**
MAC アドレスを表示します。

5. Web 設定

Version

アプリケーションソフトウェア、および FPGA のバージョン情報を表示する画面です。



- **Software**
本機に搭載されているソフトウェアのバージョンを表示します。
- **Hardware FPGA1、FPGA2、FPGA3**
本機に搭載されているプログラムのバージョンを表示します。

5. Web 設定

PM View Setting

ピクチャーモニターに表示する項目（Iris、状態表示）の ON/OFF を設定する画面です。

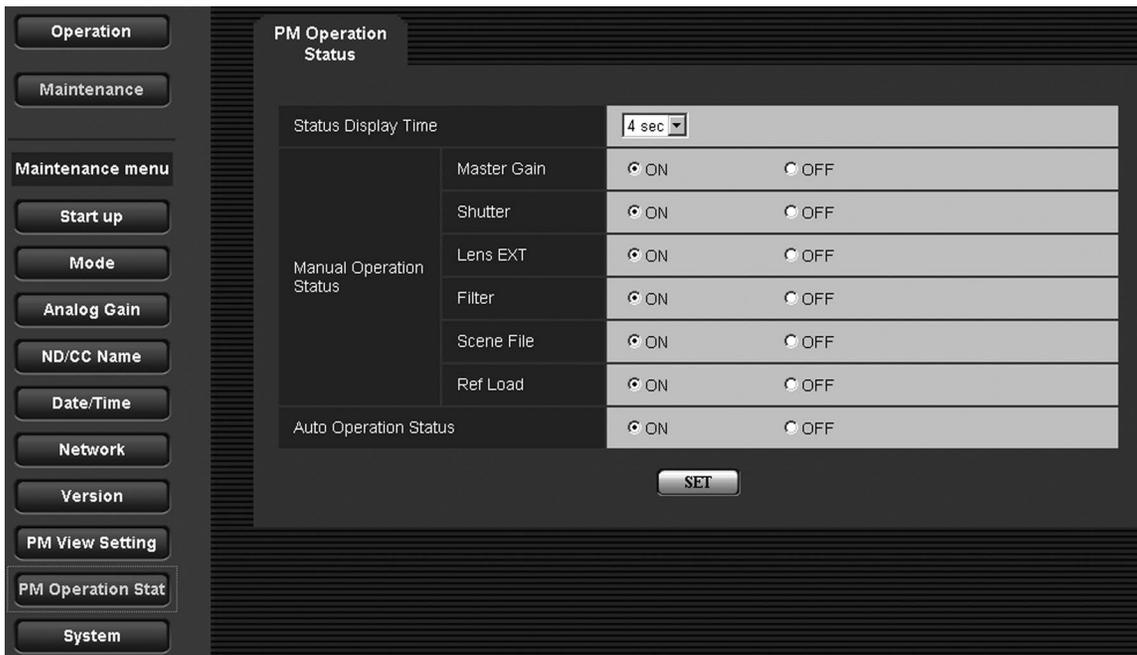


- **CAMERA No. : カメラ番号表示設定**
カメラ番号の表示 ON/OFF を設定します。
選択範囲 : ON、OFF
- **CAM Mode : カメラフォーマット表示設定**
カメラから出力される信号のフォーマット表示 ON/OFF を設定します。
選択範囲 : ON、OFF
- **Iris : アイリス表示設定**
Iris の F 値の表示 ON/OFF を設定します。
選択範囲 : ON、OFF
- **Iris Level : アイリスレベルバー表示設定**
アイリスレベルバーの表示 ON/OFF を設定します。
選択範囲 : ON、OFF
この設定を「OFF」にすると、ピクチャーモニターに Iris 表示画面が表示されません。
- **Scene File No. :**
読み込み中のシーンファイル番号の表示設定
シーンファイル番号の表示 ON/OFF を設定します。
選択範囲 : ON、OFF
- **Shutter : シャッター ON/OFF 状態表示設定**
シャッタースピードの表示 ON/OFF を設定します。
選択範囲 : ON、OFF
- **ND/CC Filter : フィルター状態表示設定**
ND/CC フィルターの状態表示 ON/OFF を設定します。
選択範囲 : ON、OFF
- **Gain : ゲイン表示**
ゲインの表示 ON/OFF を設定します。
選択範囲 : ON、OFF

5. Web 設定

PM Operation Status

ピクチャーモニターに表示するオペレーション項目の ON/OFF を設定する画面です。

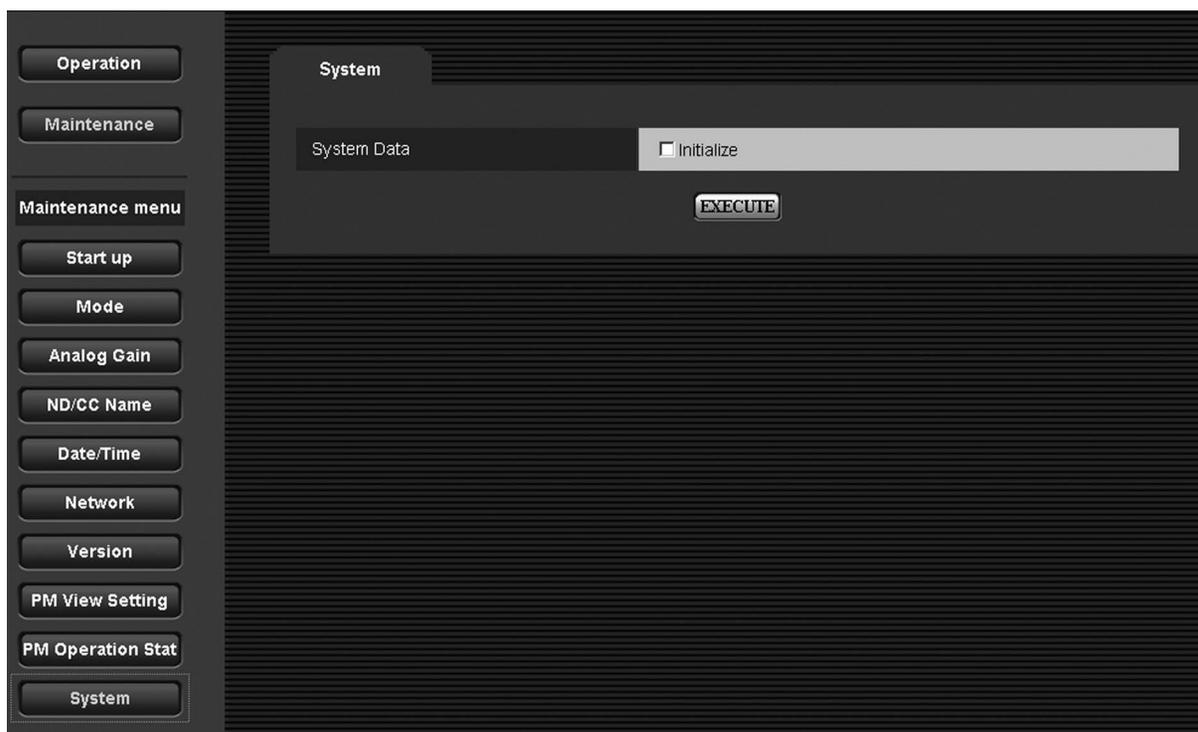


- **Status Display Time : ステータス表示時間設定**
ステータスの表示時間を設定します。
単位は秒です。
このメニューで ON 設定された項目のステータスが変化するとき、Status Disp Time で設定した時間だけピクチャーモニターにステータスが表示されます。
選択範囲 : 0 sec、2 sec、4 sec
ここで、0 sec を設定すると、ピクチャーモニターにオペレーション (マニュアル、AUTO) の表示が行われません。
- **Manual Operation Status Master Gain : Master Gain 表示設定**
Master Gain が変更されたときのステータス表示 ON/OFF を設定します。
選択範囲 : ON、OFF
- **Manual Operation Status Shutter : Shutter 表示設定**
Shutter が変更されたときのステータス表示 ON/OFF を設定します。
選択範囲 : ON、OFF
- **Manual Operation Status Lens EXT : Lens EXT 表示設定**
Lens EXT が変更されたときのステータス表示 ON/OFF を設定します。
選択範囲 : ON、OFF
- **Manual Operation Status Filter : Filter 表示設定**
Filter が変更されたときのステータス表示 ON/OFF を設定します。
選択範囲 : ON、OFF
- **Manual Operation Status Scene File : Scene File 表示設定**
Scene File が変更されたときのステータス表示 ON/OFF を設定します。
選択範囲 : ON、OFF
- **Manual Operation Status Ref Load : Ref Load 表示設定**
REF Load が読み出されたときのステータス表示 ON/OFF を設定します。
選択範囲 : ON、OFF
- **Auto Operation Status : オート機能表示設定**
AWB、ABB、ASU が実行されたときのステータス表示 ON/OFF を設定します。
選択範囲 : ON、OFF

5. Web 設定

System

メニューの設定値を初期化します。



- System Data

メニューの設定値を、工場出荷時の状態に戻す場合は、Initializeに“✓”マークを付け、「EXECUTE」を選択します。

※「Date/Time」メニュー、「Network」メニュー、「Version」メニューの設定値は初期化されません。

6. 本機からの設定

この章に記載されている操作は、必ず販売店にお申しつけください。

本機を操作して、ピクチャーモニターのメニュー画面を見ながら各種の設定を行います。

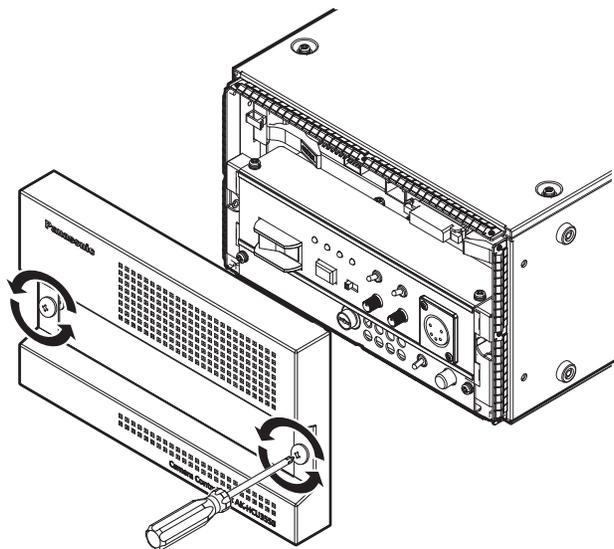
前面パネルを外して、メニュースイッチとジョグダイヤルを操作します。

設定方法は、「7. メニュー操作」「8. メニュー項目の設定」を参照してください。

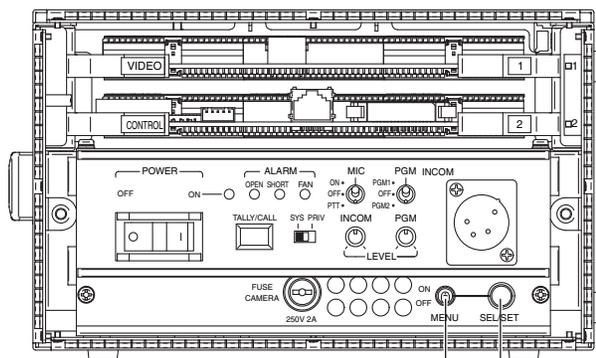
[前面パネルの外しかた]

前面パネルの両端にあるねじを回して緩め、前面パネルを

まっすぐ引き出して、取り外します。



[前面パネルの内部]



メニュースイッチ

ジョグダイヤル

7. メニュー操作

この章に記載されている操作は、必ず販売店にお申しつけください。

ピクチャーモニターのメニュー画面を見ながら、前面パネル内のメニュースイッチとジョグダイヤルを操作します。

■ メニュー操作

メニューの表示、非表示

メニュースイッチを ON 側に倒すと、メニュー画面が表示されます。

最初に TOP MENU が表示されます。

いずれかのメニュー画面を表示しているときにメニュースイッチを OFF 側に倒すと、メニュー画面が消えます。

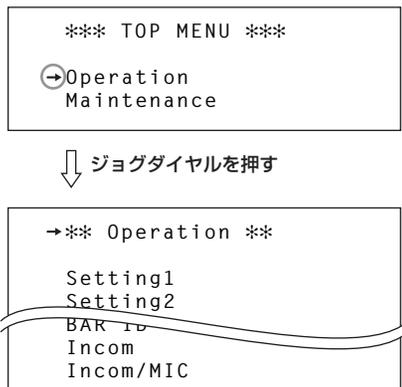


メニューの移動

TOP MENU 画面で、ジョグダイヤルを右に回すとカーソルが下方向に移動し、左に回すとカーソルが上方向に移動します。

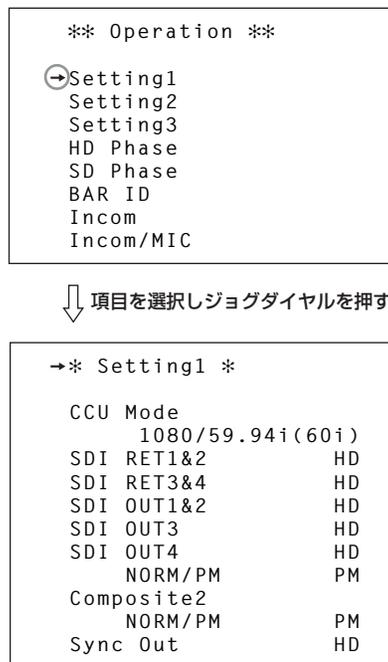


TOP MENU 画面の項目にカーソルを合わせてジョグダイヤルを押すと、選択した項目の一階層下のメニュー画面が表示されます。

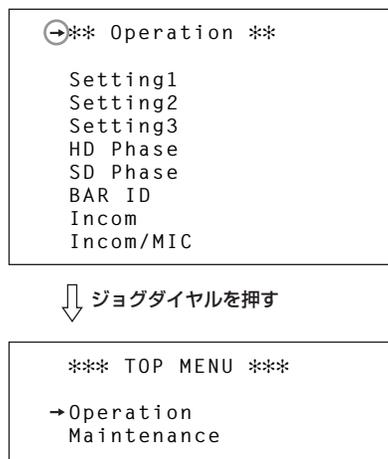


設定画面の表示

メニュー画面で、任意の項目にカーソルを合わせてジョグダイヤルを押すと、選択した項目の一階層下の設定画面が表示されます。



メニューのタイトルにカーソルを合わせてジョグダイヤルを押すと TOP MENU 画面に戻ります。



7. メニュー操作

この章に記載されている操作は、必ず販売店にお申しつけください。

項目の設定操作（設定値）

最終階層の設定画面には、いくつかの項目と設定中の値が表示されます。

設定画面中の任意の項目にカーソルを合わせてジョグダイヤルを押すと、選択した項目の設定値が点滅します。

点滅した状態でジョグダイヤルを回すと、設定値が切り替わります。

設定する値が点滅表示された状態でジョグダイヤルを押すと、項目の設定が決定します。

設定を決定すると点滅が止まり、カーソルはメニュー間を移動できるようになります。

点滅表示状態で設定値を切り替えたときに設定が反映されるものと、ジョグダイヤルを押して設定値が確定されたときに設定が反映されるものがあります。

また、設定画面でタイトルにカーソルを合わせてジョグダイヤルを押すと、一階層上のメニュー画面に戻ります。

項目を選択すると設定値が点滅

```
* Setting1 *  
  
CCU Mode  
  1080/59.94i(60i)  
SDI RET1&2      HD  
SDI RET3&4      HD  
→SDI OUT1&2    HD  
SDI OUT3        HD  
SDI OUT4        HD  
  NORM/PM      PM  
Composite2  
  NORM/PM      PM  
Sync Out       HD
```

↓ ジョグダイヤルを回して値を変更

```
* Setting1 *  
  
CCU Mode  
  1080/59.94i(60i)  
SDI RET1&2      HD  
SDI RET3&4      HD  
→SDI OUT1&2    SD  
SDI OUT3        HD  
SDI OUT4        HD  
  NORM/PM      PM  
Composite2  
  NORM/PM      PM  
Sync Out       HD
```

↓ ジョグダイヤルを押して設定完了

```
* Setting1 *  
  
CCU Mode  
  1080/59.94i(60i)  
SDI RET1&2      HD  
SDI RET3&4      HD  
→SDI OUT1&2    SD  
SDI OUT3        HD  
SDI OUT4        HD  
  NORM/PM      PM  
Composite2  
  NORM/PM      PM  
Sync Out       HD
```

```
←* Setting1 *  
  
CCU Mode  
  1080/59.94i(60i)  
SDI RET1&2      HD  
SDI RET3&4      HD  
SDI OUT1&2     SD  
SDI OUT3        HD  
SDI OUT4        HD  
  NORM/PM      PM  
Composite2  
  NORM/PM      PM  
Sync Out       HD
```

↓ ジョグダイヤルを押す

```
→** Operation **  
  
Setting1  
Setting2  
Setting3  
HD Phase  
SD Phase  
BAR ID  
Incom  
Incom/MIC
```

7. メニュー操作

この章に記載されている操作は、必ず販売店にお申しつけください。

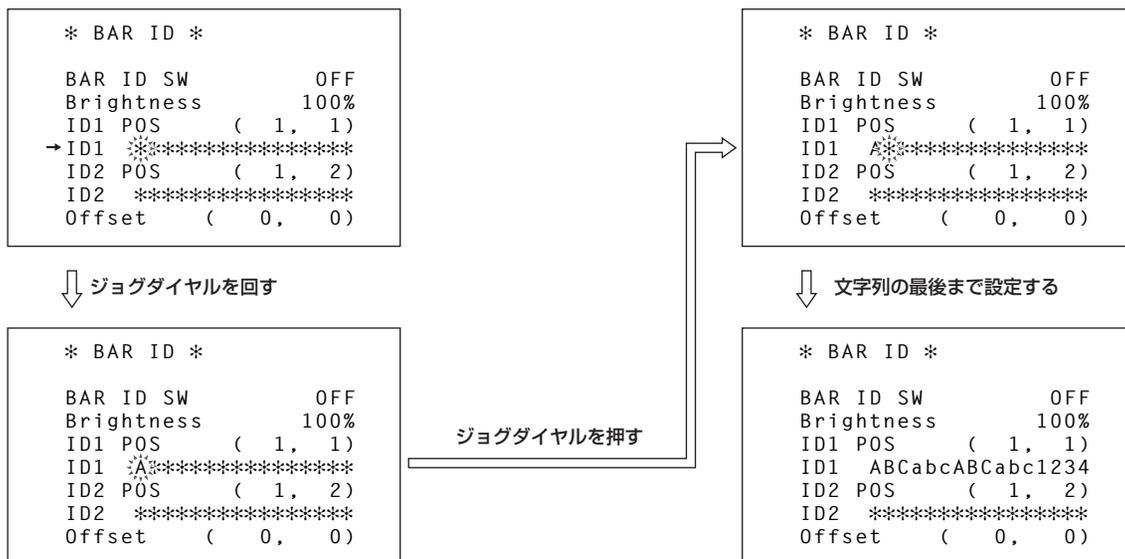
項目の設定操作（文字列）

メニューの中には、設定値ではなく任意の文字列を設定する項目があります。

下図の「BAR ID」の設定画面の項目 ID1、ID2 では最大で 16 文字の文字列を設定します。

[文字列の設定方法]

1. 文字列を設定したい項目にカーソルを移動しジョグダイヤルを押します。
ジョグダイヤルを押すと、指定した項目の文字列の 1 文字目が点滅します。
2. ジョグダイヤルを回すと、点滅した 1 文字目が変更されます。
3. 1 文字目を任意の文字に変更した後ジョグダイヤルを押すと、2 文字目が点滅して変更が可能になります。
4. 手順 1 ~ 3 で 16 文字目まで設定すると、項目への文字列の設定が完了します。



8. メニュー項目の設定

この章に記載されている操作は、必ず販売店にお申しつけください。

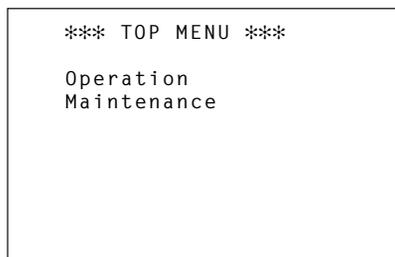
ピクチャーモニターのメニュー画面を見ながら、前面パネル内のメニュースイッチとジョグダイヤルを操作します。

■ メニューの説明

TOP MENU

メニュースイッチを ON 側に倒すと、最初に表示される画面です。

メニューの選択を行います。

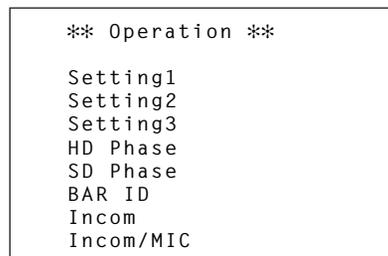


- **Operation**
Operation メニュー画面を開きます。
- **Maintenance**
Maintenance メニュー画面を開きます。

Operation

Operation メニューの選択画面です。

メニュータイトル「Operation」にカーソルを合わせてジョグダイヤルを押すと、TOP MENU 画面に戻ります。



- **Setting1**
Setting1 設定画面を表示します。
- **Setting2**
Setting2 設定画面を表示します。
- **Setting3**
Setting3 設定画面を表示します。
- **HD Phase**
HD Phase 設定画面を表示します。
- **SD Phase**
SD Phase 設定画面を表示します。
- **BAR ID**
BAR ID 設定画面を表示します。
- **Incom**
Incom 設定画面を表示します。
- **Incom/MIC**
Incom/MIC 設定画面を表示します。

8. メニュー項目の設定

この章に記載されている操作は、必ず販売店にお申しつけください。

Setting1

Setting1 メニューの選択画面です。

メニュータイトル「Setting1」にカーソルを合わせてジョグダイヤルを押すと、一階層上の Operation メニューに戻ります。

* Setting1 *		
CCU Mode		
	1080/59.94i(60i)	
SDI RET1&2		HD
SDI RET3&4		HD
SDI OUT1&2		HD
SDI OUT3		HD
SDI OUT4		HD
	NORM/PM	PM
Composite2		
	NORM/PM	PM
Sync Out		HD

- **CCU Mode :**
CCU からの出力信号フォーマットの設定
本機から出力される信号のフォーマットを設定します。
選択範囲：1080/59.94i (60i)、1080/50i (50i)
- **SDI RET1&2 :**
HD/SD SDI IN RET1&2 の入力フォーマット設定
HD/SD SDI IN の RET1 と RET2 に入力されるリターン信号のフォーマットを設定します。
選択範囲：HD、SD
- **SDI RET3&4 :**
HD/SD SDI IN RET3&4 の入力フォーマット設定
HD/SD SDI IN の RET3 と RET4 に入力されるリターン信号のフォーマットを設定します。
選択範囲：HD、SD

ご注意

本機側の「SDI RET1&2」と「SDI RET3&4」の項目で設定された入力フォーマットにより、ROP、または MSU の操作パネルで RET1 ~ 4 に設定できるパラメーターの範囲が異なります。

本機の状態		ROP、または MSU からの設定			
RET1-2	RET3-4	RET1	RET2	RET3	RET4
HD	HD	HDS 1 ~ 4			
HD	SD	HDS 1 ~ 2、SDS 3 ~ 4			
SD	HD	SDS 1 ~ 2、HDS 3 ~ 4			
SD	SD	SDS 1 ~ 4			

- **SDI OUT1&2 :**
HD/SD SDI OUT 1 と 2 の出力フォーマット設定
HD/SD SDI OUT の 1 と 2 から出力される信号のフォーマットを設定します。
選択範囲：HD、SD
- **SDI OUT3 :**
HD/SD SDI OUT 3 の出力フォーマット設定
HD/SD SDI OUT の 3 から出力される信号のフォーマットを設定します。
選択範囲：HD、SD
- **SDI OUT4 :**
HD/SD SDI OUT 4/PM の出力フォーマット設定
HD/SD SDI OUT の 4/PM から出力される信号のフォーマットを設定します。
選択範囲：HD、SD
- **SDI OUT4 NORM/PM :**
HD/SD SDI OUT 4/PM の出力信号設定
HD/SD SDI OUT の 4/PM から出力される信号を設定します。
出力信号のフォーマットが SD に設定されているときは、この設定を「PM」に設定しても、肌の色の部分にゼブラパターンを表示することができません。
選択範囲：NORMAL、PM

8. メニュー項目の設定

この章に記載されている操作は、必ず販売店にお申しつけください。

- **Composite2 NORM/PM :**
ANA COMPOSITE OUT 2/PM の出力信号設定
ANA COMPOSITE OUT の 2/PM から出力される信号を設定します。

選択範囲：NORMAL、PM
- **Sync Out : シンク出力の割り付け設定**
シンク出力の割り付けを設定します。

選択範囲：HD、SD

Setting2

Setting2 メニューの選択画面です。
メニュータイトル「Setting2」にカーソルを合わせてジョグダイヤルを押すと、一階層上の Operation メニューに戻ります。

* Setting2 *	
FS Delay	NORMAL
Trunk1	RS422
Trunk2	RS422

- **FS Delay : HD RET 遅延モード設定**
HD リターン信号の遅延モードを選択します。

選択範囲：NORMAL、SHORT

NORMAL :
リターン信号入力のフレームシンクロナイザーがオンになり、1 フレーム遅延します。
SHORT :
リターン信号入力のフレームシンクロナイザーがオフになり、最短の遅延になります。
- **Trunk1 : TRUNK ライン 1 のフォーマット選択**
TRUNK ライン 1 のフォーマットを選択します。

選択範囲：RS422、RS232C
- **Trunk2 : TRUNK ライン 2 のフォーマット選択**
TRUNK ライン 2 のフォーマットを選択します。

選択範囲：RS422、RS232C

8. メニュー項目の設定

この章に記載されている操作は、必ず販売店にお申しつけください。

Setting3

Setting3 メニューの選択画面です。

メニュータイトル「Setting3」にカーソルを合わせてジョグダイヤルを押すと、一階層上の Operation メニューに戻ります。

* Setting3 *	
MONO SW	OFF
HD BAR Select	STD
LPF	7TAP
User1	75%WHITE
User2	0%BLACK
SD BAR Select	SMPTE
C/B Setup Add	COMPST
Setup 7.5%	OFF
Patho	OFF

- **MONO SW : 出力映像のモノクロ設定**
HD/SD SDI OUT1 ~ 4、ANA COMPOSITE OUT1 ~ 2、WFM OUT からの出力映像をモノクロに設定します。
選択範囲 : ON、OFF
- **HD BAR Select : HD カラーバー選択**
ROP、または MSU の操作パネルで BAR を選択したときに HD/SD SDI OUT1 ~ 4 (HD 設定時) から出力されるカラーバー信号を選択します。
選択範囲 : STD、SMPTE、ARIB、EIAJ、SPLIT
- **LPF : カラーバーに対する LPF 設定**
ROP、または MSU の操作パネルで BAR を選択したときに HD/SD SDI OUT1 ~ 4 から出力されるカラーバー信号にかけるフィルターを選択します。
TAP の値が多い方が波形の立ち上がりや立ち下りがなだらかになり、オーバーシュート、アンダーシュートが低減されます。
選択範囲 : OFF、3TAP、5TAP、7TAP、9TAP
- **User1 : カラーバーの User1 設定**
HD BAR Select で ARIB を選択したときのユーザー領域 1 を設定します。
選択範囲 : 75% WHITE、100% WHITE、+I_SIGNAL、-I_SIGNAL
- **User2 : カラーバーの User2 設定**
HD BAR Select で ARIB を選択した時のユーザー領域 2 を設定します。
選択範囲 : 0% BLACK、+Q_SIGNAL
- **SD BAR Select : SD カラーバー選択**
ROP、または MSU の操作パネルで BAR を選択したときに HD/SD SDI OUT1 ~ 4 (SD 設定時)、ANA COMPOSITE OUT1 ~ 2、WFM OUT から出力されるカラーバー信号を選択します。
選択範囲 : SMPTE、EIAJ、SPLIT
- **C/B Setup Add : D/C カラーバー出力時の SD 信号の出力選択**
D/C カラーバー出力時の SD 信号の出力をアナログコンポジット、または SDI のどちらにするかを選択します。
選択範囲 : COMPST、SD_SDI
- **Setup 7.5% : Setup 7.5 %設定**
ANA COMPOSITE OUT1 ~ 2、WFM OUT から出力される SD 信号に Setup 7.5 % を付加するかしないかを選択します。
選択範囲 : ON、OFF
- **Patho : パンロジカル信号設定**
パンロジカル信号の ON/OFF を選択します。
HD/SD SDI OUT1 ~ 4 (HD 設定時) の各出力がパンロジカル信号になります。
選択範囲 : ON、OFF

8. メニュー項目の設定

この章に記載されている操作は、必ず販売店にお申しつけください。

HD Phase

HD 信号の位相調整を行うメニューです。

メニュータイトル「HD Phase」にカーソルを合わせてジョグダイヤルを押すと、一階層上の Operation メニューに戻ります。

* HD Phase *	
HD H Coarse	0
HD H Fine	0
HD-SD H Phase	1000

- **HD H Coarse : 水平同期位相の粗調整**
HDTV のゲンロック同期信号に対して水平同期位相を粗調整します。
選択範囲：-60 ~ 60
- **HD H Fine : 水平同期位相の微調整**
HDTV のゲンロック同期信号に対して水平同期位相を微調整します。
選択範囲：-100 ~ 100
- **HD-SD H Phase : HD/SD 間水平位相調整**
HD ゲンロック同期信号に対する SDTV の出力の水平位相を調整します。
選択範囲：0 ~ 1099

SD Phase

SD 信号の位相調整を行うメニューです。

メニュータイトル「SD Phase」にカーソルを合わせてジョグダイヤルを押すと、一階層上の Operation メニューに戻ります。

* SD Phase *	
SD H Coarse	0
SD H Fine	0
SC Coarse	0
SC Fine	0
SD-HD H Phase	1170
SD-HD V	0H

- **SD H Coarse : 水平同期位相の粗調整**
SDTV のゲンロック同期信号に対して水平同期位相を粗調整します。
選択範囲：-15 ~ 15
- **SD H Fine : 水平同期位相の微調整**
SDTV のゲンロック同期信号に対して水平同期位相を微調整します。
選択範囲：-100 ~ 100
- **SC Coarse : サブキャリア位相の粗調整**
SDTV のゲンロック同期信号に対してサブキャリア信号の位相を粗調整します。
選択範囲：0 ~ 7
- **SC Fine : サブキャリア位相の微調整**
SDTV のゲンロック同期信号に対してサブキャリア信号の位相を微調整します。
選択範囲：-50 ~ 50
- **SD-HD H Phase : SD/HD 間水平位相調整**
SDTV の出力に対する HDTV の出力の水平位相を調整します。
選択範囲：0 ~ 1715
- **SD-HD V : SD/HD 間垂直位相設定**
SDTV の出力に対する HDTV の出力の垂直位相を設定します。
ADVANCE に設定すると、HDTV 信号が 60 Hz の場合 HD 信号の 90H、50 Hz の場合 HD 信号の 75H がそれぞれ SDTV のゲンロック同期信号に対して ADVANCE 設定されます。
OH_SD_DLAY に設定すると、SDTV 信号を遅延させて HDTV 信号と同位相に設定されます。
選択範囲：OH、ADVANCE、OH_SD_DLAY

8. メニュー項目の設定

この章に記載されている操作は、必ず販売店にお申しつけください。

BAR ID

カラーバー上に表示する BAR ID の設定を行います。
メニュータイトル「BAR ID」にカーソルを合わせてジョグダイヤルを押すと、一階層上の Operation メニューが表示されます。

```
* BAR ID *  
  
BAR ID SW          OFF  
Brightness         100%  
ID1 POS           ( 0, 0)  
ID1 *****  
ID2 POS           ( 1, 0)  
ID2 *****  
Offset            ( 0, 0)
```

- **BAR ID SW : BAR ID の表示設定**

カラーバーを表示させたときに、カラーバー上に表示される BAR ID の表示 ON/OFF を設定します。

選択範囲：ON、OFF

- **Brightness : BAR ID の文字色**

カラーバーを表示させたときに、カラーバー上に表示される BAR ID の文字色を 10 %単位で設定します。

選択範囲：0% (黒) ~ 100% (白)

- **ID1 POS : BAR ID1 の表示位置設定**

- **ID2 POS : BAR ID2 の表示位置設定**

カラーバーを表示させたときに、カラーバー上に表示される BAR ID の表示開始位置を設定します。

フォントサイズを基準にしてカラーバーの左上から何行目、何列目から BAR ID の表示を開始するかを設定します。

ID1 と ID2 の座標が同じときは、BAR ID1 の文字列が BAR ID2 の上に重なります。(BAR ID2 が下)

行が同じで列が異なるときには、列の開始位置を後に設定した BAR ID が上に重なります。

選択範囲：行番号：0 ~ 5、

列番号：0 ~ 15

カーソルを ID1 POS の行番号に移動する

```
* BAR ID *  
  
BAR ID SW          OFF  
Brightness         100%  
ID1 POS           (→ 1, 1)  
ID1 *****  
ID2 POS           ( 1, 2)  
ID2 *****  
Offset            ( 0, 0)
```

↓ ジョグダイヤルを押す

```
* BAR ID *  
  
BAR ID SW          OFF  
Brightness         100%  
ID1 POS           (→ 1, 1)  
ID1 *****  
ID2 POS           ( 1, 2)  
ID2 *****  
Offset            ( 0, 0)
```

↓ 座標を設定し、ジョグダイヤルを押す

```
* BAR ID *  
  
BAR ID SW          OFF  
Brightness         100%  
ID1 POS           (→ 5, 1)  
ID1 *****  
ID2 POS           ( 1, 2)  
ID2 *****  
Offset            ( 0, 0)
```

↓ ID1 POS の列番号にカーソルを合わせ、
同様に値を設定する

```
* BAR ID *  
  
BAR ID SW          OFF  
Brightness         100%  
ID1 POS           ( 5, → 7)  
ID1 *****  
ID2 POS           ( 1, 2)  
ID2 *****  
Offset            ( 0, 0)
```

- **ID1 : BAR ID1 の文字設定**

- **ID2 : BAR ID2 の文字設定**

BAR ID1/BAR ID2 の文字列を設定します。

ここで設定した ID をカラーバー上に表示します。

ID1/ID2 には、最大で 16 文字まで設定できます。

文字列中に「##」が入力された場合、その部分はカメラ番号 (1 ~ 15) に置き換えられて、表示されます。

- **Offset : BAR ID の表示位置の微調整**

フォントサイズの範囲内で微調整できます。

フォントの左上を原点として、水平オフセットと垂直オフセットを設定します。

選択範囲：水平：0 ~ 89、

垂直：0 ~ 79

8. メニュー項目の設定

この章に記載されている操作は、必ず販売店にお申しつけください。

Incom

本機のインターカム用の設定メニューです。
カメラのインターカムの設定は、カメラ側で行ってください。

メニュータイトル「Incom」にカーソルを合わせてジョグダイヤルを押すと、一階層上の Operation メニューに戻ります。

* Incom *	
ENG 2W Level	0
ENG 2W Cancel	0
ENG RTS Level	0
ENG RTS Cancel	0
PROD 2W Level	0
PROD 2W Cancel	0
PROD RTS Level	0
PROD RTS Cancel	0

- **PROD RTS Level :**
プロデューサー RTS レベル設定
プロデューサー RTS レベルを設定します。
選択範囲：-999 ~ 999
- **PROD RTS Cancel :**
プロデューサー RTS ノイズキャンセルレベル設定
プロデューサー RTS ノイズキャンセルレベルを設定します。
選択範囲：-999 ~ 999
- **ENG 2W Level : エンジニアリング 2W レベル設定**
エンジニアリング 2W レベルを設定します。
選択範囲：-999 ~ 999
- **ENG 2W Cancel :**
エンジニアリング 2W ノイズキャンセルレベル設定
エンジニアリング 2W ノイズキャンセルレベルを設定します。
選択範囲：-999 ~ 999
- **ENG RTS Level :**
エンジニアリング RTS レベル設定
エンジニアリング RTS レベルを設定します。
選択範囲：-999 ~ 999
- **ENG RTS Cancel :**
エンジニアリング RTS ノイズキャンセルレベル設定
エンジニアリング RTS ノイズキャンセルレベルを設定します。
選択範囲：-999 ~ 999
- **PROD 2W Level : プロデューサー 2W レベル設定**
プロデューサー 2W レベルを設定します。
選択範囲：-999 ~ 999
- **PROD 2W Cancel :**
プロデューサー 2W ノイズキャンセルレベル設定
プロデューサー 2W ノイズキャンセルレベルを設定します。
選択範囲：-999 ~ 999

8. メニュー項目の設定

この章に記載されている操作は、必ず販売店にお申しつけください。

Incom/MIC

本機のインターカム用の設定メニューです。
カメラのインターカムの設定は、カメラ側で行ってください。

メニュータイトル「Incom/MIC」にカーソルを合わせてジョグダイヤルを押すと、一階層上の Operation メニューに戻ります。

* Incom/MIC *		
0/-20dB PGM1		0dB
0/-20dB PGM2		0dB
STBY Side Tone		0
MIC1 Level		0
MIC2 Level		0
CM/DM		DM
CCU Incom MIC		0
CCU Side Tone		0

- **CCU Incom MIC :**
通常使用時の CCU インターカムマイクレベル設定
通常使用時における本機のインターカムマイクのレベルを設定します。
選択範囲：-400 ~ 400
- **CCU Side Tone :**
通常使用時のサイドトーンレベル設定
通常使用時における本機のインターカムのサイドトーンレベルを設定します。
選択範囲：-400 ~ 400
- **0/-20dB PGM1 : PGM1 のゲイン設定**
PGM1 の音声に対するゲインを設定します。
選択範囲：0 dB、-20 dB
- **0/-20dB PGM2 : PGM2 のゲイン設定**
PGM2 の音声に対するゲインを設定します。
選択範囲：0 dB、-20 dB
- **STBY Side Tone :**
スタンバイインターカムのサイドトーンレベル設定
スタンバイインターカムのサイドトーンレベルを設定します。
選択範囲：-999 ~ 999
- **MIC1 Level : マイク 1 レベルの微調整**
マイク 1 からの出力レベルを微調整します。
選択範囲：-40 ~ 40
- **MIC2 Level : マイク 2 レベルの微調整**
マイク 2 からの出力レベルを微調整します。
選択範囲：-40 ~ 40
- **CM/DM : インターカムマイクの切り替え**
本機に接続するインターカムマイクの種類（カーボンマイクとダイナミックマイク）を切り替えます。
選択範囲：CM、DM

8. メニュー項目の設定

この章に記載されている操作は、必ず販売店にお申しつけください。

Maintenance

Maintenance メニュー選択画面です。

メニュータイトル「Maintenance」にカーソルを合わせてジョグダイヤルを押すと、TOP MENU 画面に戻ります。

```

** Maintenance **

Start Up
Mode
Analog Gain
ND/CC Name
Date/Time
Network
Version
PM View Setting
PM Operation STAT
System
```

- **Start Up**

Start Up 設定画面を表示します。

- **Mode**

Mode 設定画面を表示します。

- **Analog Gain**

Analog Gain 設定画面を表示します。

- **ND/CC Name**

ND/CC Name 設定画面を表示します。

- **Date/Time**

Date/Time 設定画面を表示します。

- **Network**

Network 設定画面を表示します。

- **Version**

Version 情報画面を表示します。

- **PM View Setting**

ピクチャーモニターに表示する項目（Iris、状態表示）の ON/OFF を設定する画面を表示します。

- **PM Operation STAT**

ピクチャーモニターに表示するオペレーション項目の ON/OFF を設定する画面を表示します。

- **System**

メニューの設定値を初期化する画面を表示します。

Start Up

本機の電源を ON にしたときに行う制御の設定を行うメニューです。

メニュータイトル「Start Up」にカーソルを合わせてジョグダイヤルを押すと、一階層上の Maintenance メニューに戻ります。

```

* START UP *

CAM Power      ON
VF Power       ON
```

- **CAM Power : カメラ電源設定**

本機の電源を ON にしたときに行う、カメラの電源制御を設定します。

「OFF」に設定すると、本機の電源を ON にしてもカメラの電源は ON になりません。この場合、ROP、または MSU の操作パネルで HeadPower を ON にする必要があります。

「ON」に設定すると、本機の電源を ON にしたときにカメラの電源も ON になります。

「REMOTE」に設定すると、前回の操作で本機の電源を OFF にしたときのカメラの電源状態で起動します。

選択範囲：OFF、ON、REMOTE

- **VF Power : ビューファインダー電源設定**

本機の電源を ON にしたときに行う、ビューファインダーの電源制御を設定します。

「OFF」に設定すると、本機の電源を ON にしてもビューファインダーの電源は ON になりません。この場合、ROP、または MSU の操作パネルで VF Power を ON する必要があります。

「ON」に設定すると、本機の電源を ON にしたときにビューファインダーの電源も ON になります。

「REMOTE」に設定すると、前回の操作で本機の電源を OFF にしたときのビューファインダーの電源状態で起動します。

選択範囲：OFF、ON、REMOTE

8. メニュー項目の設定

この章に記載されている操作は、必ず販売店にお申しつけください。

Mode

Mode の設定を行うメニューです。

メニュータイトル「Mode」にカーソルを合わせてジョグダイヤルを押すと、一階層上の Maintenance メニューに戻ります。

* Mode *	
Iris Scale	FULL
WFM Select	TYPE C

- **Iris Scale : Iris のスケール設定**

ステータス表示画面に表示する Iris 表示のレンジを選択します。

選択範囲：FULL、2STOP

- **WFM Select : 接続する波形モニターを選択**

WFM CONT/AUX コネクターに接続する波形モニター (WFM) のタイプを設定します。

選択範囲：TYPE A、TYPE B、TYPE C

初期値：TYPE C

設定値	制御モード
TYPE A	Coded Mode
TYPE B	Direct Mode
TYPE C	Staircase 制御用

※ 接続できる波形モニター (WFM) には、3 タイプあります。

※ ROP の MONITOR スイッチを操作して、波形モニターの Preset を呼び出すことができます。

波形モニターの Preset は、波形モニター側で事前に設定を行う必要があります。

本機と波形モニターの接続は、機種により別途指定の配線が必要となります。

ROP の MONITOR スイッチと波形モニターの Preset 番号との関係

波形モニターの Preset 機能を利用して、波形モニターの波形表示設定の読み出しを行います。

ROP MONITOR スイッチ	波形モニター Preset 番号
R	Preset 1 (R)
B	Preset 2 (B)
G	Preset 3 (G)
R+B+G	Preset 4 (Super)
R+B	
R+G	
B+G	
SEQ	Preset 5 (Sequence)
ENC	ENC (TYPE C のみ)

※ 波形モニターに設定した Preset 番号に対応する制御につきましては、販売店にご相談ください。

Analog Gain

アナログ信号のレベルを設定するメニューです。

メニュータイトル「Analog Gain」にカーソルを合わせてジョグダイヤルを押すと、一階層上の Maintenance メニューに戻ります。

* Analog Gain *	
Composite1	0
Composite2/PM	0
WFM	0
Q Gain	0
I Gain	0
Burst Gain	0
Stair Gain	0
Stair Bal	0

- **Composite1 :**

コンポジット 1 ビデオゲイン設定

ANA COMPOSITE OUT 1 から出力されるアナログコンポジット信号 1 のビデオレベルを設定します。

選択範囲：-50 ~ 50

- **Composite2/PM :**

コンポジット 2/PM ビデオゲイン設定

ANA COMPOSITE OUT2/PM から出力されるアナログコンポジット信号 2 のビデオレベルを設定します。

選択範囲：-50 ~ 50

- **WFM : 波形モニタービデオゲイン設定**

WFM OUT から出力されるアナログコンポジット信号のビデオレベルを設定します。

選択範囲：-50 ~ 50

8. メニュー項目の設定

この章に記載されている操作は、必ず販売店にお申しつけください。

- **Q Gain : 色差 Q 軸のゲイン設定**

ANA COMPOSITE OUT から出力されるアナログコンポジット信号の色差 Q 軸のレベルを設定します。

選択範囲：-999 ~ 999

- **I Gain : 色差 I 軸のゲイン設定**

ANA COMPOSITE OUT から出力されるアナログコンポジット信号の色差 I 軸のレベルを設定します。

選択範囲：-999 ~ 999

- **Burst Gain : バーストゲイン設定**

ANA COMPOSITE OUT から出力されるアナログコンポジット信号のバーストレベルを設定します。

選択範囲：-100 ~ 100

- **Stair Gain :**

- WFM CONT/AUX の STAIR 信号のレベル設定**

WFM CONT/AUX から出力される STAIR 信号のレベルを設定します。

選択範囲：-260 ~ 290

- **Stair Bal :**

- WFM CONT/AUX の STAIR 信号のバランス設定**

WFM CONT/AUX から出力される STAIR 信号のバランスを設定します。

選択範囲：-430 ~ 90

ND/CC Name

ND フィルターと CC フィルター名称を設定するメニューです。

ここで設定した名称が、ピクチャーモニターのステータスに表示されます。

ND_1 ~ 5、CC_A ~ E には、最大で 4 文字の名称を設定できます。

メニュータイトル「ND/CC Name」にカーソルを合わせてジョグダイヤルを押すと、一階層上の Maintenance メニューに戻ります。

* ND/CC Name *

ND_1 Name	1
ND_2 Name	2
ND_3 Name	3
ND_4 Name	4
ND_5 Name	5
CC_A Name	A
CC_B Name	B
CC_C Name	C
CC_D Name	D
CC_E Name	E

- **ND_1 Name : ND フィルター 1 の名称設定**

ND フィルター 1 の名称を設定します。

最大で 4 文字まで設定できます。

初期値：1

- **ND_2 Name : ND フィルター 2 の名称設定**

ND フィルター 2 の名称を設定します。

最大で 4 文字まで設定できます。

初期値：2

- **ND_3 Name : ND フィルター 3 の名称設定**

ND フィルター 3 の名称を設定します。

最大で 4 文字まで設定できます。

初期値：3

- **ND_4 Name : ND フィルター 4 の名称設定**

ND フィルター 4 の名称を設定します。

最大で 4 文字まで設定できます。

初期値：4

- **ND_5 Name : ND フィルター 5 の名称設定**

ND フィルター 5 の名称を設定します。

最大で 4 文字まで設定できます。

初期値：5

8. メニュー項目の設定

この章に記載されている操作は、必ず販売店にお申しつけください。

- **CC_A Name : CC フィルター A の名称設定**

CC フィルター A の名称を設定します。

最大で 4 文字まで設定できます。

初期値 : A

- **CC_B Name : CC フィルター B の名称設定**

CC フィルター B の名称を設定します。

最大で 4 文字まで設定できます。

初期値 : B

- **CC_C Name : CC フィルター C の名称設定**

CC フィルター C の名称を設定します。

最大で 4 文字まで設定できます。

初期値 : C

- **CC_D Name : CC フィルター D の名称設定**

CC フィルター D の名称を設定します。

最大で 4 文字まで設定できます。

初期値 : D

- **CC_E Name : CC フィルター E の名称設定**

CC フィルター E の名称を設定します。

最大で 4 文字まで設定できます。

初期値 : E

Date/Time

カレンダー機能の設定と表示を行います。

メニュータイトル「Date/Time」にカーソルを合わせてジョグダイヤルを押すと、一階層上の Maintenance メニューに戻ります。

* Date/Time *

Present	00/00/00
	00:00:00
Adjust	NO?
Date	09/01/01
Time	00:00:00
Set Exe	NO?

- **Present : 現在時刻の表示**

現在の日付と時刻を表示します。

- **Adjust : 秒のゼロリセット**

Present の秒を 00 (ゼロ) にします。

選択範囲 : NO?, YES?

Adjust を選択したあと、ジョグダイヤルを回し、

“YES?” を選択してジョグダイヤルを押すと Adjust 処理を行います。

Adjust に再び “NO?” が表示され、Present の秒は “00” に設定されます。

- **Date : 日付の変更、**

- **Time : 時刻の変更**

Set Exe を実行したときに合わせる日付と時刻を設定します。

Date は年、月、日の順に表示され、Time は時、分、秒の順に表示されます。

それぞれ個別にカーソルを合わせて設定を行います。時刻は、24 時間制で入力します。

- **Set Exe : 変更日時の設定**

Date 項目と Time 項目で設定した日付と時刻を設定します。

選択範囲 : NO?, YES?

8. メニュー項目の設定

この章に記載されている操作は、必ず販売店にお申しつけください。

[日付、時間の設定]

Date と Time を選択して、日付と時刻を設定します。
Date の年、月、日と Time の時、分、秒にそれぞれカーソルを合わせ選択して設定を行ってください。

* Date/Time *	
Present	00/00/00 00:00:00
Adjust	NO?
Date	→00/01/01
Time	00:00:00
Set Exe	NO?

↓ Date の年を設定後、日を選択

* Date/Time *	
Present	00/00/00 00:00:00
Adjust	NO?
Date	09/01→16
Time	00:00:00
Set Exe	NO?

[Set Exe]

Set Exe を選択し、ジョグダイヤルを回して “YES ?” を選択し、ジョグダイヤルを押します。

Set Exe に再び “NO ?” が表示され、カレンダーが設定されます。

Set Exe を選択

* Date/Time *	
Present	00/00/00 00:00:00
Adjust	NO?
Date	09/01/16
Time	12:12:00
Set Exe	→ NO?

↓

* Date/Time *	
Present	00/00/00 00:00:00
Adjust	NO?
Date	09/01/16
Time	12:12:00
Set Exe	→ YES?

↓ ジョグダイヤルを押す

* Date/Time *	
Present	09/01/16 12:12:00
Adjust	NO?
Date	09/01/16
Time	12:12:00
Set Exe	NO?

Network

ネットワークの設定メニューです。

メニュータイトル「Network」にカーソルを合わせてジョグダイヤルを押すと、一階層上の Maintenance メニューに戻ります。

* Network *	
IP Address	192.168. 0. 1
Subnetmask	255.255.255. 0
MAC Address	FF-FF-FF-FF-FF-FF

● IP Address : IP アドレス

IP アドレスを設定します。

IP アドレスの設定は、3桁ずつカーソルで選択して行います。

初期値：192.168.0.1

● Subnetmask : サブネットマスク設定

サブネットマスクを設定します。

選択範囲：255.255.255.0、
255.255.255.128、
255.255.255.192、
255.255.255.224、
255.255.255.240、
255.255.255.248、
255.255.255.252、
255.255.255.254、
255.255.255.255

● MAC Address : MAC アドレス

MAC アドレスを表示します。

この項目は、変更することができません。

8. メニュー項目の設定

この章に記載されている操作は、必ず販売店にお申しつけください。

Version

アプリケーションソフトウェア、および FPGA のバージョン情報を表示します。

メニュータイトル「Version」にカーソルを合わせてジョグダイヤルを押すと、一階層上の Maintenance メニューに戻ります。

* Version *	
SOFT	XX0.00-00-0.00
FPGA1	XX0.00-00-0.00
FPGA2	XX0.00-00-0.00
FPGA3	XX0.00-00-0.00

- **SOFT**

本機に搭載されているソフトウェアのバージョンを表示します。

- **FPGA1、FPGA2、FPGA3**

本機に搭載されているプログラムのバージョンを表示します。

PM View Setting

ピクチャーモニターに表示する項目（Iris、状態表示）の ON/OFF を設定します。

メニュータイトル「PM View Setting」にカーソルを合わせてジョグダイヤルを押すと、一階層上の Maintenance メニューに戻ります。

* PM View Setting *	
CAMERA No	ON
CAM Mode	OFF
Iris	ON
Iris Level	ON
Scene File No	ON
Shutter	ON
ND/CC Filter	ON
Gain	ON

- **CAMERA No : カメラ番号表示設定**

カメラ番号の表示 ON/OFF を設定します。

選択範囲：ON、OFF

- **CAM Mode : カメラフォーマット表示設定**

カメラから出力される信号のフォーマット表示 ON/OFF を設定します。

選択範囲：ON、OFF

- **Iris : アイリス表示設定**

Iris の F 値の表示 ON/OFF を設定します。

選択範囲：ON、OFF

- **Iris Level : アイリスレベルバー表示設定**

アイリスレベルバーの表示 ON/OFF を設定します。

選択範囲：ON、OFF

この設定を「OFF」にすると、ピクチャーモニターに Iris 表示画面が表示されません。

- **Scene File No :**

読み込み中のシーンファイル番号の表示設定

シーンファイル番号の表示 ON/OFF を設定します。

選択範囲：ON、OFF

- **Shutter : シャッター ON/OFF 状態表示設定**

シャッタースピードの表示 ON/OFF を設定します。

選択範囲：ON、OFF

- **ND/CC Filter : フィルター状態表示設定**

ND/CC フィルターの状態表示 ON/OFF を設定します。

選択範囲：ON、OFF

- **Gain : ゲイン表示設定**

ゲインの表示 ON/OFF を設定します。

選択範囲：ON、OFF

8. メニュー項目の設定

この章に記載されている操作は、必ず販売店にお申しつけください。

PM Operation STAT

ピクチャーモニターに表示するオペレーション項目の ON/OFF を設定します。

メニュータイトル「PM Operation STAT」にカーソルを合わせてジョグダイヤルを押すと、一階層上の Maintenance メニューに戻ります。

* PM Operation STAT *	
Status Disp Time	4
Manual Ope Status	
Master Gain	ON
Shutter	ON
Lens EXT	ON
Filter	ON
Scene File	ON
REF LOAD	ON
Auto OPE Status	ON

- **Status Disp Time : ステータス表示時間設定**

ステータスの表示時間を設定します。

単位は秒です。

このメニューで ON 設定された項目のステータスが変化したとき、Status Disp Time で設定した時間だけピクチャーモニターにステータスが表示されます。

選択範囲：0、2、4

ここで、0（ゼロ）を設定すると、ピクチャーモニターにオペレーション（マニュアル、AUTO）の表示が行われません。

- **Manual Ope Status**

- **Master Gain : Master Gain 表示設定**

Master Gain が変更されたときのステータス表示 ON/OFF を設定します。

選択範囲：ON、OFF

- **Manual Ope Status**

- **Shutter : Shutter 表示設定**

Shutter が変更されたときのステータス表示 ON/OFF を設定します。

選択範囲：ON、OFF

- **Manual Ope Status**

- **Lens EXT : Lens EXT 表示設定**

Lens EXT が変更されたときのステータス表示 ON/OFF を設定します。

選択範囲：ON、OFF

- **Manual Ope Status**

- **Filter : Filter 表示設定**

Filter が変更されたときのステータス表示 ON/OFF を設定します。

選択範囲：ON、OFF

- **Manual Ope Status**

- **Scene File : Scene File 表示設定**

Scene File が変更されたときのステータス表示 ON/OFF を設定します。

選択範囲：ON、OFF

- **Manual Ope Status**

- **REF LOAD : REF LOAD 表示設定**

REF LOAD が読み出されたときのステータス表示 ON/OFF を設定します。

選択範囲：ON、OFF

- **Auto OPE Status : オート機能表示設定**

AWB、ABB、ASU が実行されたときのステータス表示 ON/OFF を設定します。

選択範囲：ON、OFF

System

メニューの設定値を初期化します。

メニュータイトル「System」にカーソルを合わせてジョグダイヤルを押すと、一階層上の Maintenance メニューに戻ります。

* System *	
Initialize	NO?

- **Initialize**

メニューの設定値を、工場出荷時の状態に戻します。

選択範囲：NO?、YES?

Initialize を選択したあと、ジョグダイヤルを回し、「YES?」を選択してジョグダイヤルを押すと初期化を行います。

※「Date/Time」メニュー、「Network」メニュー、「Version」メニューの設定値は初期化されません。

9. 調整範囲一覧

[]の名称は、Web ブラウザーを使ってパーソナルコンピュータからメニューを操作した場合の名称になります。

No.	メニュー	項目名	調整範囲	初期値
1	Operation			
2	Setting1	CCU Mode	1080/59.94i (60i)、 1080/50i (50i)	1080/59.94i (60i)
3		SDI RET1&2 [SDI Return 1 & 2]	HD、SD	HD
4		SDI RET3&4 [SDI Return 3 & 4]	HD、SD	HD
5		SDI OUT1&2 [SDI Output 1 & 2]	HD、SD	HD
6		SDI OUT3 [SDI Output 3]	HD、SD	HD
7		SDI OUT4 [SDI Output 4]	HD、SD	HD
8		NORM/PM [SDI Output 4 (Normal/PM)]	NORM、PM	PM
9		Composite2 NORM/PM [Composite 2 (Normal/PM)]	NORM、PM	PM
10		Sync Out	HD、SD	HD
11		Setting2	FS Delay	NORMAL、SHORT
12	Trunk1		RS422、RS232C	RS422
13	Trunk2		RS422、RS232C	RS422
14	Setting3	MONO SW	ON、OFF	OFF
15		HD BAR Select	STD、SMPTE、ARIB、EIAJ、 SPLIT	STD
16		LPF [BAR LPF]	OFF、3TAP、5TAP、7TAP、 9TAP	7TAP
17		User1 [BAR User1 (ARIB)]	75% WHITE、100% WHITE、 +_SIGNAL、-_SIGNAL	75% WHITE
18		User2 [BAR User2(ARIB)]	0% BLACK、+_Q_SIGNAL	0% BLACK
19		SD BAR Select	SMPTE、EIAJ、SPLIT	SMPTE
20		C/B Setup Add [Color BAR Setup Add]	COMPST、SD_SDI [COMPST(SETUP 7.5% ON)、 COMPST(SETUP 7.5% OFF)、 SD_SDI] ※1	COMPST [COMPST(SETUP 7.5% OFF)]
21		Setup 7.5% ※1	ON、OFF	OFF
22		Patho	ON、OFF	OFF
23		HD Phase	HD H Coarse	-60 ~ 60
24	HD H Fine		-100 ~ 100	0
25	HD-SD H Phase [HD -> SD H Phase]		0 ~ 1099	1000
26	SD Phase	SD H Coarse	-15 ~ 15	0
27		SD H Fine	-100 ~ 100	0
28		SC Coarse	0 ~ 7	0
29		SC Fine	-50 ~ 50	0
30		SD-HD H Phase [SD -> HD H Phase]	0 ~ 1715	1170
31		SD-HD V [SD -> HD V Phase]	0H、ADVANCE、0H_SD_DLAY	0H

9. 調整範囲一覧

No.	メニュー	項目名	調整範囲	初期値
32	BAR ID	BAR ID SW [Display]	ON、OFF	OFF
33		Brightness	0% (黒) ~ 100% (白)	100% (白)
34		ID1 POS [ID 1 Setting Position]	行番号：0 ~ 5 列番号：0 ~ 15	行番号：0 列番号：0
35		ID1 [ID 1 Setting Character]	最大 16 文字 * ²	##
36		ID2 POS [ID 2 Setting Position]	行番号：0 ~ 5 列番号：0 ~ 15	行番号：1 列番号：0
37		ID2 [ID 2 Setting Character]	最大 16 文字 * ²	##
38		Offset	垂直：0 ~ 79 水平：0 ~ 89	垂直：0 水平：0
39		Incom	ENG 2W Level [Engineer 2W Level]	-999 ~ 999
40	ENG 2W Cancel [Engineer 2W Cancel]		-999 ~ 999	-
41	ENG RTS Level [Engineer RTS Level]		-999 ~ 999	-
42	ENG RTS Cancel [Engineer RTS Cancel]		-999 ~ 999	-
43	PROD 2W Level [Producer 2W Level]		-999 ~ 999	-
44	PROD 2W Cancel [Producer 2W Cancel]		-999 ~ 999	-
45	PROD RTS Level [Producer RTS Level]		-999 ~ 999	-
46	PROD RTS Cancel [Producer RTS Cancel]		-999 ~ 999	-
47	Incom/MIC	0/-20dB PGM1 [Gain PGM 1]	0dB、-20dB	0dB
48		0/-20dB PGM2 [Gain PGM 2]	0dB、-20dB	0dB
49		STBY Side Tone	-999 ~ 999	-
50		MIC1 Level [MIC Level MIC 1]	-40 ~ 40	-
51		MIC2 Level [MIC Level MIC 2]	-40 ~ 40	-
52		CM/DM	CM、DM	DM
53		CCU Incom MIC	-400 ~ 400	-
54		CCU Side Tone	-400 ~ 400	-

9. 調整範囲一覧

No.	メニュー	項目名	調整範囲	初期値
55	Maintenance			
56	Start Up	CAM Power	OFF、ON、REMOTE	ON
57		VF Power	OFF、ON、REMOTE	ON
58	Mode	Iris Scale	FULL、2STOP	FULL
59		WFM Select	TYPE A、TYPE B、TYPE C	TYPE C
60	Analog Gain	Composite1	-50 ~ 50	-
61		Composite2/PM	-50 ~ 50	-
62		WFM	-50 ~ 50	-
63		Q Gain	-999 ~ 999	-
64		I Gain	-999 ~ 999	-
65		Burst Gain	-100 ~ 100	-
66		Stair Gain	-260 ~ 290	-
67		Stair Bal	-430 ~ 90	-
68	ND/CC Name	ND_1 Name [ND Filter Name 1]	最大 4 文字 * ²	1
69		ND_2 Name [ND Filter Name 2]	最大 4 文字 * ²	2
70		ND_3 Name [ND Filter Name 3]	最大 4 文字 * ²	3
71		ND_4 Name [ND Filter Name 4]	最大 4 文字 * ²	4
72		ND_5 Name [ND Filter Name 5]	最大 4 文字 * ²	5
73		CC_A Name [CC Filter Name A]	最大 4 文字 * ²	A
74		CC_B Name [CC Filter Name B]	最大 4 文字 * ²	B
75		CC_C Name [CC Filter Name C]	最大 4 文字 * ²	C
76		CC_D Name [CC Filter Name D]	最大 4 文字 * ²	D
77	CC_E Name [CC Filter Name E]	最大 4 文字 * ²	E	
78	Date/Time	Present [Present Time]	YY/MM/DD hh:mm:ss	-
79		Adjust [Adjust Time]	NO?、YES? [YY/MM/DD hh:mm:ss] * ³	- [YY/MM/DD hh:mm:ss]
80		Date * ³	YY/MM/DD	-
81		Time * ³	hh:mm:ss	-
82		Set Exe [SET]	NO?、YES?	-

9. 調整範囲一覧

No.	メニュー	項目名	調整範囲	初期値
83	Network	IP Address [IP address]	0.0.0.0 ~ 255.255.255.255	192.168.0.1
84		Subnetmask [Subnet mask]	255.255.255.0、 255.255.255.128、 255.255.255.192、 255.255.255.224、 255.255.255.240、 255.255.255.248、 255.255.255.252、 255.255.255.254、 255.255.255.255	255.255.255.0
85		MAC Address [MAC address]	表示のみ	—
86	Version	SOFT [Software]	バージョン表示	—
87		FPGA1 [Hardware FPGA1]	バージョン表示	—
88		FPGA2 [Hardware FPGA2]	バージョン表示	—
89		FPGA3 [Hardware FPGA3]	バージョン表示	—
90	PM View Setting	CAMERA No [CAMERA No.]	ON、OFF	ON
91		CAM Mode	ON、OFF	OFF
92		Iris	ON、OFF	ON
93		Iris Level	ON、OFF	ON
94		Scene File No [Scene File No.]	ON、OFF	ON
95		Shutter	ON、OFF	ON
96		ND/CC Filter	ON、OFF	ON
97		Gain	ON、OFF	ON

9. 調整範囲一覧

No.	メニュー	項目名	調整範囲	初期値
98	PM Operation STAT [PM Operation Status]	Status Disp Time [Status Display Time]	0、2、4 [0 sec、2 sec、4 sec]	4 [4 sec]
99		Master Gain [Manual Operation Status Master Gain]	ON、OFF	ON
100		Shutter [Manual Operation Status Shutter]	ON、OFF	ON
101		Lens EXT [Manual Operation Status Lens EXT]	ON、OFF	ON
102		Filter [Manual Operation Status Filter]	ON、OFF	ON
103		Scene File [Manual Operation Status Scene File]	ON、OFF	ON
104		REF LOAD [Manual Operation Status Ref Load]	ON、OFF	ON
105		Auto OPE Status [Auto Operation Status]	ON、OFF	ON
106		System	Initialize [System Data]	NO?、YES? [Initialize]

※ 1 : Web ブラウザーでのメニュー操作では、Setup 7.5 %の設定を Color BAR Setup Add 項目で設定します。
調整値 : COMPST(SETUP 7.5% ON)、COMPST(SETUP 7.5% OFF)

※ 2 : 使用できる文字 :

半角英数字、空白、! " # % & ' () * + , - . / : ; < = > ? @ [] _ ~

※ 3 : Web ブラウザーでのメニュー操作では、日時の設定を Adjust Time 項目で設定します。

■ 対応するビデオフォーマットについて

No.	カメラ フォーマット	本機 (CCU)				
		メニュー		HD/SD-SDI 出力		HD/SD-SDI 入力
		CCU Mode	入出力 フォーマット	SDI OUT		SDI RET 1、2、3、4
			1、2	3、4		
1	1080/59.94i	1080/59.94i (60i)	HD	1080/59.94i		1080/59.94i
2			SD	480/59.94i		480/59.94i
3	1080/50i	1080/50i (50i)	HD	1080/50i		1080/50i
4			SD	576/50i		576/50i

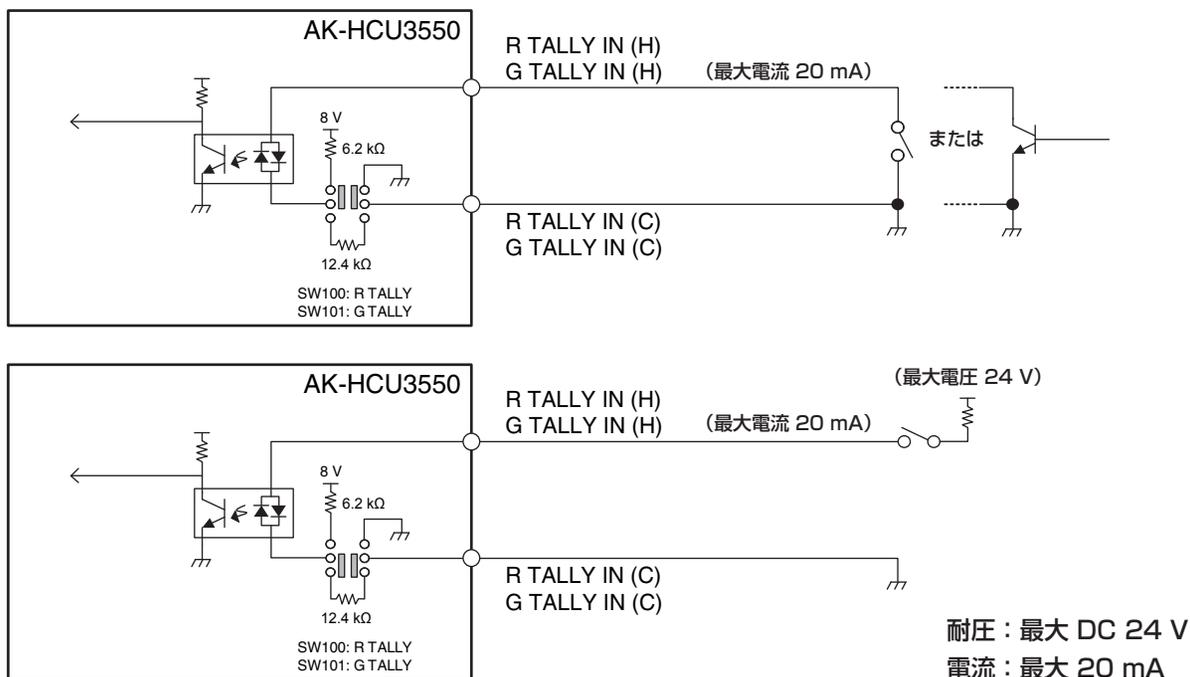
10. コネクターピンアサイン表

[COMMUNICATION]

RDBD-25SE1/M2.6 (55) (ヒロセ電機株式会社)

Pin No.	信号名	信号の流れ	備考
1	INCOM ENG OUT (H)	CCU → SYSTEM	0 dBm, 600 Ω
2	INCOM ENG OUT (C)	CCU → SYSTEM	2W/RTS/4W ※基板内 SW301、303 にて選択
3	INCOM ENG (GND)		
4	INCOM ENG IN (H)	SYSTEM → CCU	
5	INCOM ENG IN (C)	SYSTEM → CCU	
6	PGM1 IN (H)	SYSTEM → CCU	0 dBm/-20 dBm, 600 Ω
7	PGM1 IN (C)	SYSTEM → CCU	※メニューにて選択
8	PGM1 IN (GND)		
9	GND		
10	NC		
11	R TALLY IN(H)	SYSTEM → CCU	ON : ショート /TTL(H)/24 V ⇒ [タリー入力接続例] 参照
12	R TALLY IN(C)	SYSTEM → CCU	OFF : オープン /TTL(L)/24 V
13	GND		
14	INCOM PROD OUT (H)	CCU → SYSTEM	0 dBm, 600 Ω
15	INCOM PROD OUT (C)	CCU → SYSTEM	2W/RTS/4W ※基板内 SW300、302 にて選択
16	INCOM PROD (GND)		
17	INCOM PROD IN (H)	SYSTEM → CCU	
18	INCOM PROD IN (C)	SYSTEM → CCU	
19	PGM2 IN (H)	SYSTEM → CCU	0 dBm/-20 dBm, 600 Ω
20	PGM2 IN (C)	SYSTEM → CCU	※メニューにて選択
21	PGM2 IN (GND)		
22	NC		
23	NC		
24	G TALLY IN (H)	SYSTEM → CCU	ON : ショート /TTL(H)/24 V ⇒ [タリー入力接続例] 参照
25	G TALLY IN (C)	SYSTEM → CCU	OFF : オープン /TTL(L)/24 V

[タリー入力接続例]



- プリント基板上に配置されているスイッチの設定を変更する場合は、販売会社にお問い合わせください。

10. コネクターピンアサイン表

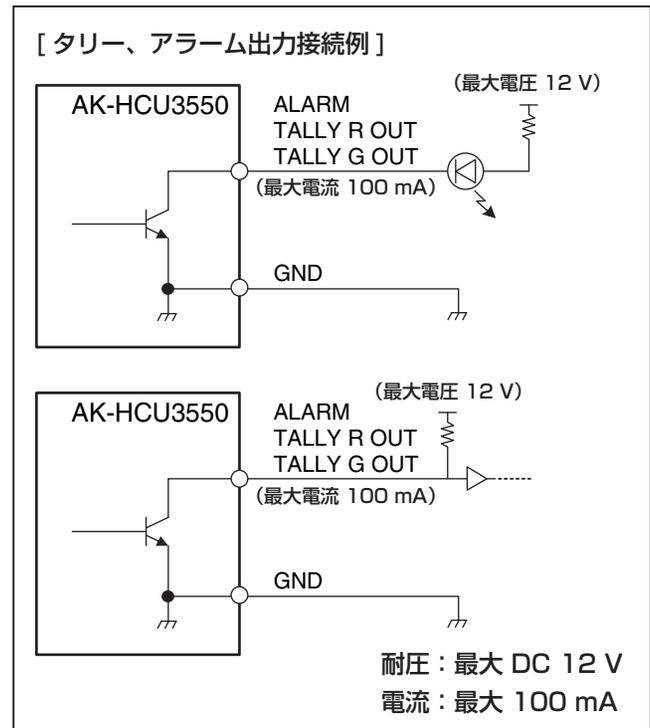
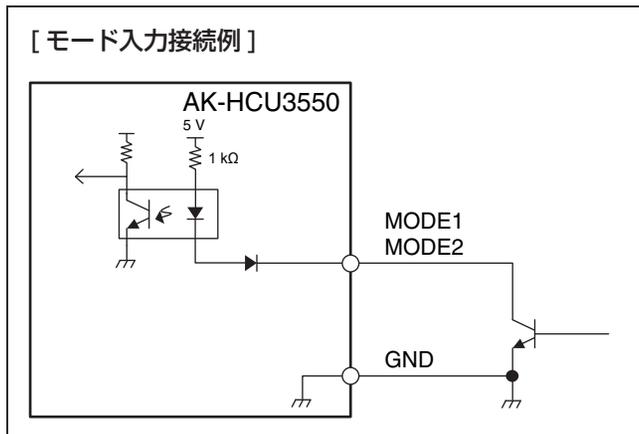
[WFM CONT/AUX]

RDBD-15SE1/M2.6(55) (ヒロセ電機株式会社)

Pin No.	信号名	仕様	備考
1	STAIRCASE	10 V [p-p] 出力	チャンネル切り替え信号
2	P6	オープンコレクター出力	SD アナログモード時のみ出力
3	P5	オープンコレクター出力	波形モニターのプリセット設定ビット
4	P4	オープンコレクター出力	
5	P3	オープンコレクター出力	
6	P2	オープンコレクター出力	
7	P1	オープンコレクター出力	
8	GND	グラウンド	
9	MODE2	フォトカプラ入力	⇒ [ダウンコンバートモードの設定] 参照
10	MODE1	フォトカプラ入力	⇒ [モード入力接続例] 参照
11	GND	グラウンド	
12	ALARM	オープンコレクター出力	⇒ [タリー、アラーム出力接続例] 参照
13	TALLY R OUT	オープンコレクター出力	
14	TALLY G OUT	オープンコレクター出力	
15	GND	グラウンド	

[ダウンコンバートモードの設定]

ダウンコンバートモード	MODE1	MODE2
ローカル	オープン	オープン
レターボックス	ショート	オープン
スクイーズ	オープン	ショート
サイドパネル	ショート	ショート



10. コネクターピンアサイン表

【TRUNK】

RDBD-9SE1/M2.6(55) (ヒロセ電機株式会社)

Pin No.	信号名	信号の流れ	備考
1	TRUNK1_TX (C)	CAM → CCU	RS-422/RS-232C ※メニューにて選択
2	TRUNK1_TX (H)	CAM → CCU	
3	TRUNK1_RX (H)	CCU → CAM	
4	TRUNK1_RX (C)	CCU → CAM	
5	GND		
6	TRUNK2_TX (C)	CAM → CCU	
7	TRUNK2_TX (H)	CAM → CCU	
8	TRUNK2_RX (H)	CCU → CAM	
9	TRUNK2_RX (C)	CCU → CAM	

【MIC1】 【MIC2】

HA16PRM-3S(05)

(ヒロセ電機株式会社)

Pin No.	信号名	信号の流れ	備考
1	SHIELD		0 dBm、600 Ω
2	HOT	CCU → SYSTEM	
3	COLD	CCU → SYSTEM	

【MSU】

HR10G-10R-10SC(71) (ヒロセ電機株式会社)

Pin No.	信号名	信号の流れ
1	CSU CONT (H)	CCU → MSU
2	CSU CONT (C)	CCU → MSU
3	CSU DATA (H)	MSU → CCU
4	CSU DATA (C)	MSU → CCU
5	TALLY R	CCU → MSU
6	TALLY G	CCU → MSU
7	HEAD POWER	CCU → MSU
8	ALARM 1	CCU → MSU
9	ALARM 0	CCU → MSU
10	GND	

【ROP】

HR10G-10R-10SC(71) (ヒロセ電機株式会社)

Pin No.	信号名	信号の流れ
1	ROP CONT (H)	CCU → ROP
2	ROP CONT (C)	CCU → ROP
3	ROP DATA (H)	ROP → CCU
4	ROP DATA (C)	ROP → CCU
5	NC	
6	NC	
7	NC	
8	NC	
9	+12 V OUT	CCU → ROP
10	GND	

【CAMERA】

OPS2404-PR (多治見無線電機株式会社)

Pin No.	信号名	信号の流れ
1	光ファイバー	CAM → CCU
2	光ファイバー	CCU → CAM
3	制御線 (H)	CCU → CAM
4	制御線 (C)	CCU ↔ CAM
5	AC 240 V LIVE	CCU → CAM
6	AC 240 V NEUTRAL	CCU → CAM

【DC12V IN】

HA16RA-4P(77) (ヒロセ電機株式会社)

Pin No.	信号名	備考
1	GND	DC ブレーカー (3.15 A)
2	—	
3	—	
4	+12 V	

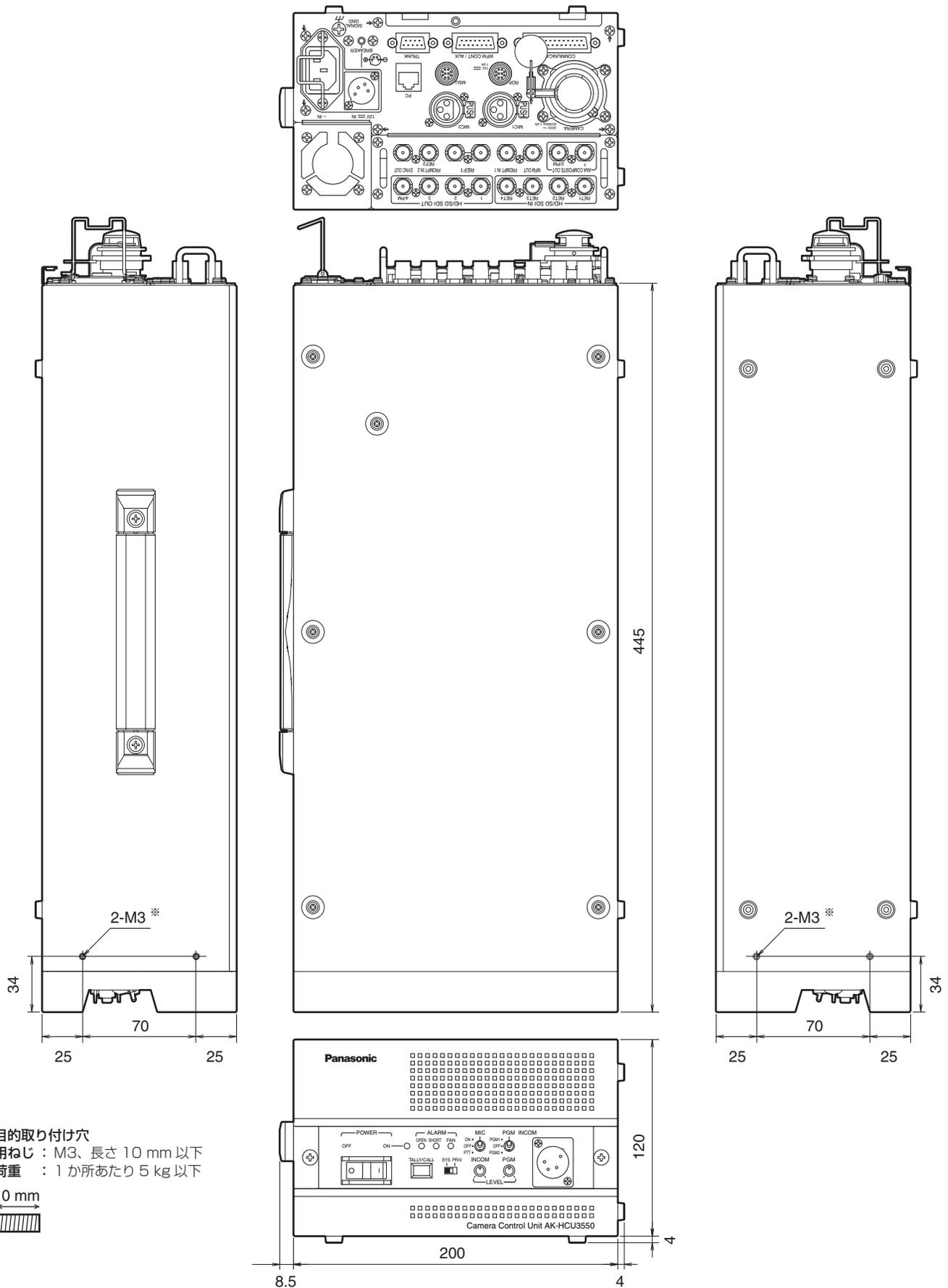
【INCOM】

HA16RD-4P(76) (ヒロセ電機株式会社)

Pin No.	信号名	備考
1	SHIELD	Carbon MIC -10 dB Dynamic MIC -55 dB ※メニューにて選択
2	TALK	
3	SHIELD	
4	RECEIVE	

11. 外形寸法図

単位：mm



12. 定格

AC 入力電圧	: 100 ~ 120 V、50/60 Hz AC100 V ~ 120 V で使用してください。
DC 入力電圧	: 12 V
消費電力	: 37 W (給電を含まず)、340 W (給電を含む)
給電能力	: AC 220 V (±5 %)、1.2 A、50/60 Hz

 は安全項目です。

動作温度	: 0 °C ~ +40 °C
湿度	: 10 ~ 90 % (結露なきこと)
外形寸法	: 200 (W) × 120 (H) × 445 (D) mm (突起部含まず)
質量	: 9 kg
映像出力	: HD-SDI/SD-SDI 4 系統 ^{*1} (ピクチャーモニター出力 1 系統共用 ^{*4}) アナログコンポジット 2 系統 (ピクチャーモニター出力 1 系統共用 ^{*4})
WFM 出力	: アナログコンポジット 1 系統
リターン入力	: HD-SDI/SD-SDI 4 系統
プロンプター入力	: アナログコンポジット 2 系統 ^{*2}
リファレンス入力	: BB/3 値 2 系統 (ループスルー 1 系統) ^{*2} ^{*3}
SYNC 出力	: アナログ SYNC、HD (±0.3 V [p-p]) / SD (1 V [p-p]) (75 Ω 終端時) 1 系統 ^{*4}
マイク出力	: 0 dBm/600 Ω 2 系統
コミュニケーション	: インターカム入出力 (0 dBm、600 Ω、2W/RTS/4W ^{*4}) 2 系統 (ENG/PROD) PGM 入力 (0 dBm/600 Ω) 2 系統 タリー入力 (Red、Green) 各 1 入力
WFM CONT	: WFM 制御用 (オープンコレクター出力)
AUX	: ダウンコンバート方式設定用 (フォトカプラ入力) タリー、アラーム用 (オープンコレクター出力)
TRUNK	: RS-422/RS-232C 2 系統 ^{*4}
ROP I/F	: RS-422 1 系統、12 V 出力
MSU I/F	: RS-422 1 系統、制御用 GPI
LAN	: PC 接続用 1 系統 (10BASE-T/100BASE-TX : クロスケーブル)

※ 1 : HD 信号の出力のみエンベデッドオーディオに対応します。

※ 2 : プロンプター入力 2 とリファレンス入力 2 は、コネクタを共用するため、択一選択になります。

※ 3 : リファレンス入力 1 のブラックバースト信号と 3 値同期信号は、自動で認識されます。

※ 4 : 設定により択一選択になります。

ご注意

接続ケーブルの最大長さにつきましては、販売店にご相談ください。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お
買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読
みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間 **8年**

当社は、このカメラコントロールユニットの補修用性能部
品を、製造打ち切り後8年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持する
ために必要な部品です。

■修理を依頼されるとき

まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡
ください。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	カメラコントロールユニット
品番	AK-HCU3550
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により
修理させていただきます。下記修理料金の仕組み
をご参照のうえ、ご相談ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成され
ています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・
調整・修理完了時の点検などの作業に
かかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代
です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所
へ技術者を派遣する場合の費用です。

パナソニック株式会社 プロフェッショナルAVビジネスユニット

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎(06)6901-1161